

# 宮古島（7）隊庁舎間仕切改修工事

件名	宮古島（7）隊庁舎間仕切改修工事	図面番号	1 / 17
図名	表紙	縮尺	—
宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.11.27	

# 特記仕様書

- 1 工事名  
宮古島（7）隊庁舎間仕切改修工事
- 2 工事場所  
沖縄県宮古島市上野字野原83-5 陸上自衛隊宮古島駐屯地
- 3 工期  
契約日の翌日から令和8年3月31日まで
- 4 工事概要  
LGS間仕切壁新設・・・10箇所  
可動間仕切壁新設・・・2箇所  
電灯設備改修・・・一式  
電源コンセント改修・・・一式  
情報コンセント改修・・・一式  
テレビ端子改修・・・一式  
非常火災感知器改修・・・一式  
空調設備改修・・・一式
- 5 一般仕様
  - (1) 一般事項
    - ア 本工事の施工は、本特記仕様書によるほか、設計図及び標準仕様書等の定めるところに従い誠実に行う。  
なお、特記仕様書の記載内容は、標準仕様書等の記載内容に優先するものである。また、これらに定めのない事項については、監督官との協議によるほか、以下の基準類により実施する。
      - (ア) 標準仕様書等
        - a 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版
        - b 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和7年版
        - c 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版
        - d 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版
        - e 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）令和7年版
        - f 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版
        - g 建築工事標準詳細図（令和7年改定）
        - h 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）令和7年版
        - i 有線・無線通信工事共通仕様書 令和7年版
      - (イ) 設計基準類
        - a 建築設備設計基準（令和3年版）
        - b 防衛施設設備設計要領（令和7年版）
      - (ウ) 積算基準類
        - a 公共建築工事積算基準
        - b 防衛施設設備積算要領
        - c 公共建築工事積算基準の運用
      - (エ) その他基準類  
公共建築工事標準書式
    - イ 本工事の実施に当たっては、適用を受ける関係法令等（条例を含む。）を遵守し、材料の選定、品質性の確保、工法の選定、検査等を行う。
    - ウ 設計図書に定められた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取合い等の関係で、設計図書によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、監督官と協議する。
    - エ 本工事の実施に当たり、設計図書に明記なき事項についても施工上当然処置すべき事項は、受注者の負担で実施する。
  - (2) 駐屯地への立入りのために必要な手続き及び駐屯地規則厳守の徹底
    - ア 駐屯地への立ち入り及び行動（出入門手続・火気取扱い・工事中用通路等）は、当該駐屯地の規制（部隊諸規則）及び関係者の指示を厳守して行うものとし、工事施工地域以外への立入りを禁止する。  
なお、やむを得ず当該地域以外への立入りを必要とする場合は、所定の手続きを行う。
    - イ 駐屯地の区域内における工事中車両の通行ルート等の安全対策については、受注者において十分管理するものとし、通行ルート、工事施工場所周辺の道路等は、土砂等の飛散による粉じんが発生しないように清掃しなければならない。
    - ウ 駐屯地の区域内の施設等に損傷与えないよう十分注意して施工する。万一破損させた場合は、速やかに監督官及び駐屯地の管理者に報告するとともに、受注者の負担において原形に復旧する。また、第三者等に損害を与えた場合は、受注者の責任において補償する。

- (3) 施工確認等  
本工事における施工確認は、次に基づき行うものとする。  
(ア) 受注者は、施工確認、監督官の立会いに必要となる調査及び出来形等算出の作業、品質等の確認を行い、その結果を整理し、監督官に提出する。  
(イ) 受注者は、不可視部分となる工事の調査が出来るよう監督官に十分な機会を提供する。  
(ウ) 施工確認及び立会いは、監督官が行う。
- (4) 工事現場管理
  - ア 施工管理
    - (ア) 設計図書に適合する工事目的物を完成させるために、施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行う。
    - (イ) 受注者は、工事の施工に携わる下請負人に、工事関係図書及び監督官の指示を受けた内容を周知徹底する。
  - イ 施工体制台帳等の適正な整備  
受注者は、本工事を施工するために下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を作成し、「建設業の許可書」及び契約書等の写し（下請負人を含む。）を添えて監督官に提出する。  
なお、提出時期は工事着手前、体制変更時及び監督官の求める時期とする。
  - ウ 現場代理人等
    - (ア) 受注者は、本工事の着手に先立ち現場代理人を配置する。
    - (イ) 本工事の施工に際し資格を必要とする作業等については、その資格の免状の写しを監督官に提出する。
  - エ 工事現場の管理で特に必要な事項
    - (ア) 工事の安全には十分留意し、必要に応じて保安灯等の危険防止のための措置を講ずるとともに、機会あるごとに作業員に対しても注意を喚起し、また、作業の工程ごとに安全に対する検討を行い必要な措置を講ずる等、安全管理を徹底する。
    - (イ) 施工に当たっては、施工条件を工事関係者に十分に把握させるとともに作業員等に対して、安全教育を実施し、安全な作業方法及び安全の点検を徹底する。
    - (ウ) 受注者は本工事の施工に際し、別途発注の関連工事と相互に綿密な調整を行い、工事の円滑な進捗に努める。
  - オ 発生材等の処理  
本工事による発生材は、金属屑については駐屯地内の監督官の指示する場所に集積・整理する。また、金属屑以外の発生材については、産業廃棄物として関係法令等に基づき適切に処分し、処理完了後、産業廃棄物管理票（マニフェスト）E票（写し）を提出する。
  - カ 養生  
既存施設部分、工事目的物の施工済み部分等については、汚損しないよう適切な養生を行う。
  - キ 後片付け  
工事の完成に際しては、当該工事に関する部分の後片付け及び清掃を行う。
- (5) 作業時間  
本工事における駐屯地の出入門時間は、8時30分から17時までとする。ただし、これを超える時間については、監督官と協議の上、実施する。
- (6) 提出書類等
  - ア 本工事の写真は、カメラ（カラー）又はデジタルカメラ（総画素数80万画素数以上及びファイル形式JPEG）を使用し、着手前、施工中、完成時及び監督官の指示するところを撮影し、監督官に提出する。
  - イ その他の提出書類等は、標準仕様書及び監督官の指示による。

件名	宮古島（7）隊庁舎間仕切改修工事	図面番号	2 / 17
図名	特記仕様書①	縮尺	_____
宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.11.27	

6 工事仕様（共通）

(1) 材料

- ア 本工事に使用する材料は設計図書に適合するものとし、全て新品とする。
- イ 設計図書に記載されている材料の製造者及び型式（型番）は参考のものであり、製造者等を特定しているものではない。
- ウ 使用する材料が設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料（承認図及び試験成績書等）を、監督官に提出する。ただし、設計図書においてJISによると指定された材料でJISマーク表示のある材料を使用する場合及びあらかじめ監督官の承諾を受けた場合は、資料の提出を省略することができる。
- エ 材料の色等については、監督官の指示を受ける。
- オ 材料の搬入ごとに、監督官に報告する。ただし、あらかじめ監督官の承諾を受けた場合は、この限りでない。
- カ 現場に搬入した材料は、種別ごとに監督官の検査を受ける。ただし、あらかじめ監督官の承諾を受けた場合は、この限りでない。

(2) 工事工程

既存の居室の状態が3スパン以上の大部屋における間仕切壁の施工は1箇所ごと施工するものとし、1箇所あたりの施工期間は1週間を基準とする。

(3) 仮設工事

- ア 本工事では原則として、駐屯地の用水、電力の使用はできない。使用する場合は、仮設用メーターを設置し使用料を徴収する。
- イ 内部足場の設置は、脚立、足場板等による。
- ウ 既存部分の養生は、ビニールシート、合板等の適切な方法で養生を行う。
- エ 間仕切壁施工箇所は、仮設間仕切りにより施工作业範囲外にじんあい等が飛散しないよう養生する。なお、仮設間仕切りの種別は、C種とする。

(4) 撤去工事

撤去工事実施に当たっては、撤去要領及び工程等について監督官と十分協議の上、着手する。

(5) 金属工事

- ア 壁下地材は、JIS A 6517（建築用鋼製下地材（壁・天井））による。
- イ 壁下地材の種類は、設計図書による。

(6) 塗装工事

- ア 仕上げの色合いは、既存の色合いと同一色とし、細部は監督官の指示による。
- イ 塗装面の素地ごしらの種別は下表による。

塗装面	種別
木部	A種
石膏ボード	B種

- ウ 各種塗料塗りの種類及び種別は下表による。

記号	種類	塗装面	種別
SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	木部	B種
EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	石膏ボード	B種

(7) 内装工事

- ア ビニル幅木は、厚さ1.5mm以上、高さ100mmとする。
- イ 石膏ボードは、JIS A 6901（せっこうボード類）による。
- ウ ボード類の取り付けに使用する小ねじ等の種類及び形状は、取付け材料に適したものとする。
- エ 壁面における石膏ボードの目地仕様はベベルエッジとし、目地工法は、突付けV目地工法とする。なお、水平目地は設けない。
- オ 壁石膏ボード張りに使用する見切縁は、塩化ビニル製とし使用箇所は図示による。

8 工事仕様（電気設備・通信設備工事）

- (1) 本工事において使用する電線等は設計図書による
- (2) 接続等は停電工事を標準とし、事前に監督官に連絡して調整すること。
- (3) 本工事において使用する照明器具は、事前に承認図を監督官に提出し承認を得ること
- (4) 本工事において使用する感知器は、消防法に適合した旨の表示があるものとする
- (5) 配線終了後、接地及び絶縁各測定を実施し試験結果を監督官に提出すること。
- (6) 自動火災報設備工事の、着手、施工、完成に当たり、関係官公署その他関係機関への必要な届出手続き等は請負者の負担で実施する。
- (7) 自動火災報設備は、機器設置及び配線完了後に、作動試験を行い、監督官に試験成績書を提出する。

9 工事仕様（機械設備工事）

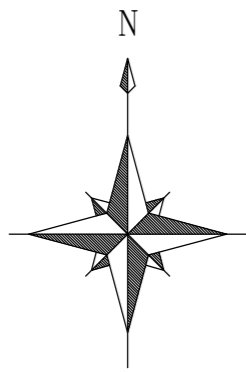
(1) 空気調和設備工事

再使用する空調機は撤去の際、器具を破損しないように十分留意し、取付の際は、器具の清掃を行い取り付ける。

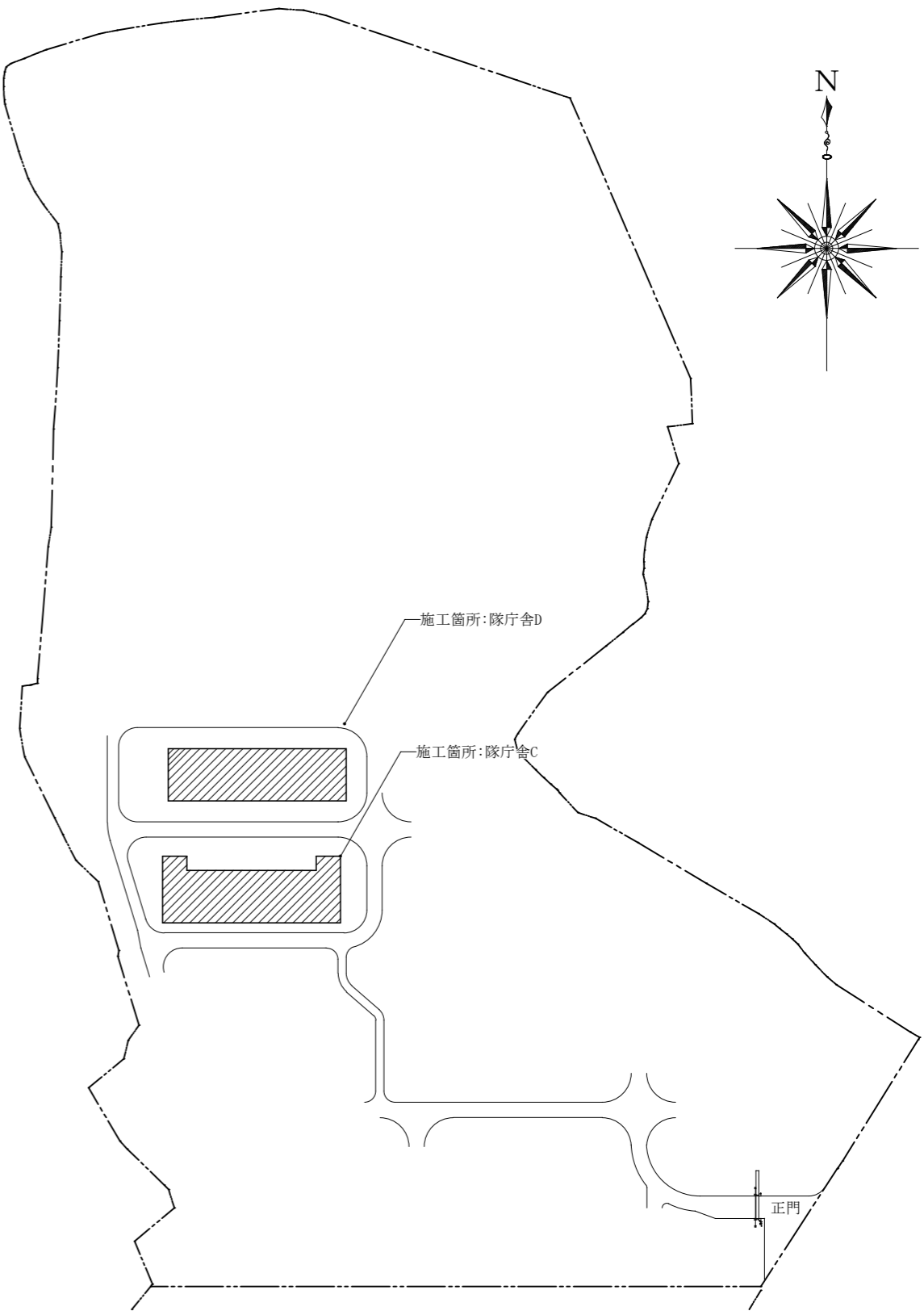
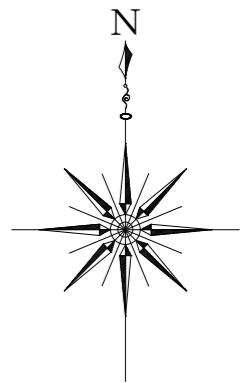
(2) 試験及び総合調整等

- ア 本工事の試験及び総合調整等は、標準仕様書の当該事項によるものとし、対象項目は以下の通りとする。なお、受注者は冷暖房等の試運転調整に際し、作業要領書を作成の上事前に監督官等の確認を得た後に作業に当たるものとする。
  - (ア) 室内外空気の温湿差の測定
  - (イ) 風量測定
- イ 総合調整完了後、各測定結果をまとめた測定表等を監督官に提出する。

件名	宮古島（7）隊庁舎間仕切改修工事	図面番号	3 / 17
図名	特記仕様書②	縮尺	_____
宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.11.27	



位置図 NON SCALE

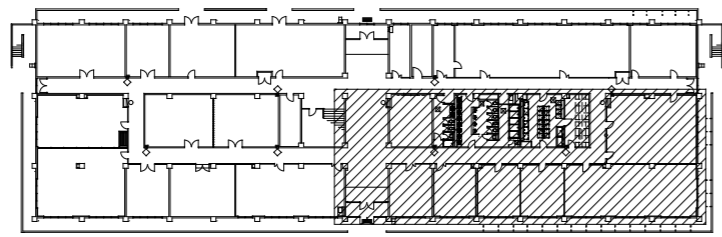


配置図 S=1/3,000

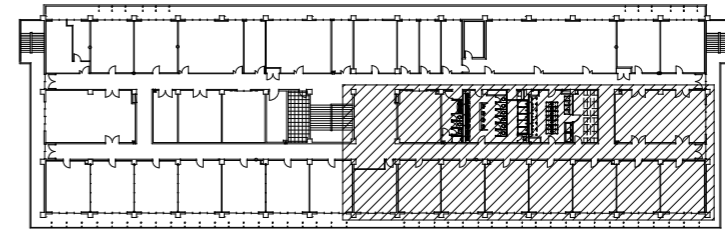
件名	宮古島(7) 隊庁舎間仕切改修工事	図面番号	4 / 17
図名	案内図・配置図	縮尺	図示
宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.11.27	



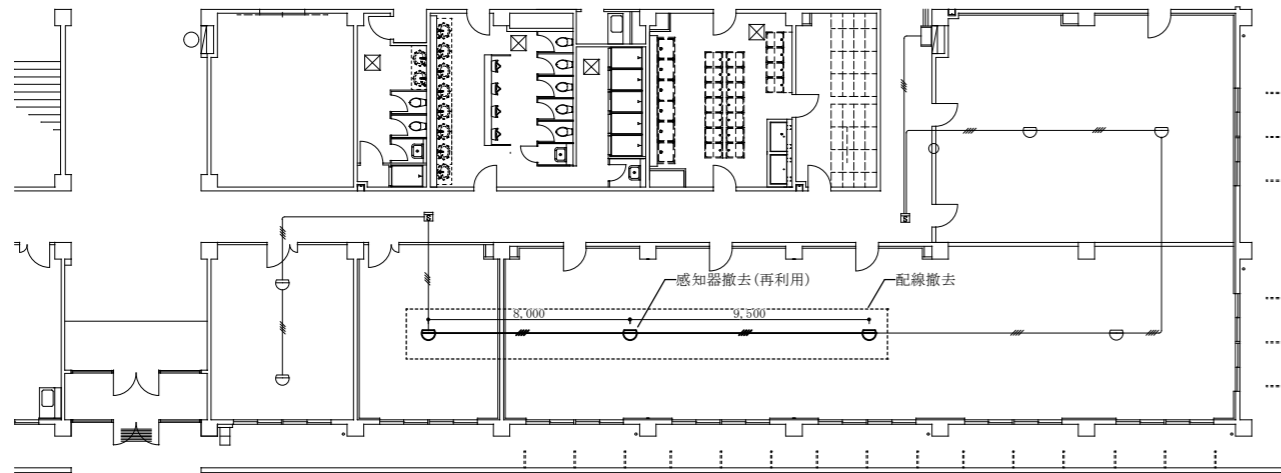




隊庁舎D1F KEYPLAN 1/1,000



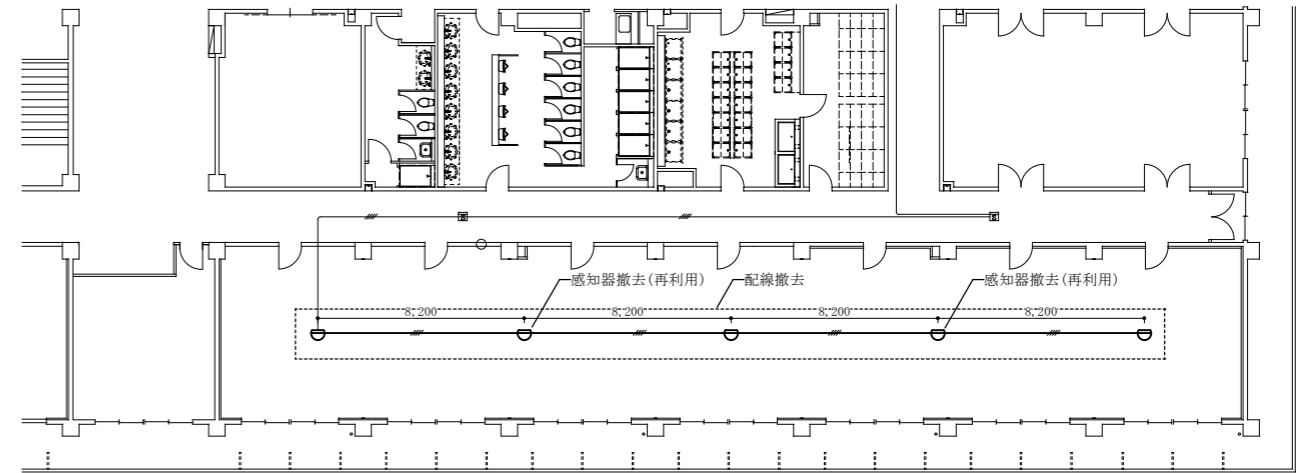
隊庁舎D2F KEYPLAN 1/1,000



隊庁舎D1F 消防設備既設平面図 1/300

消防設備撤去等一覧表

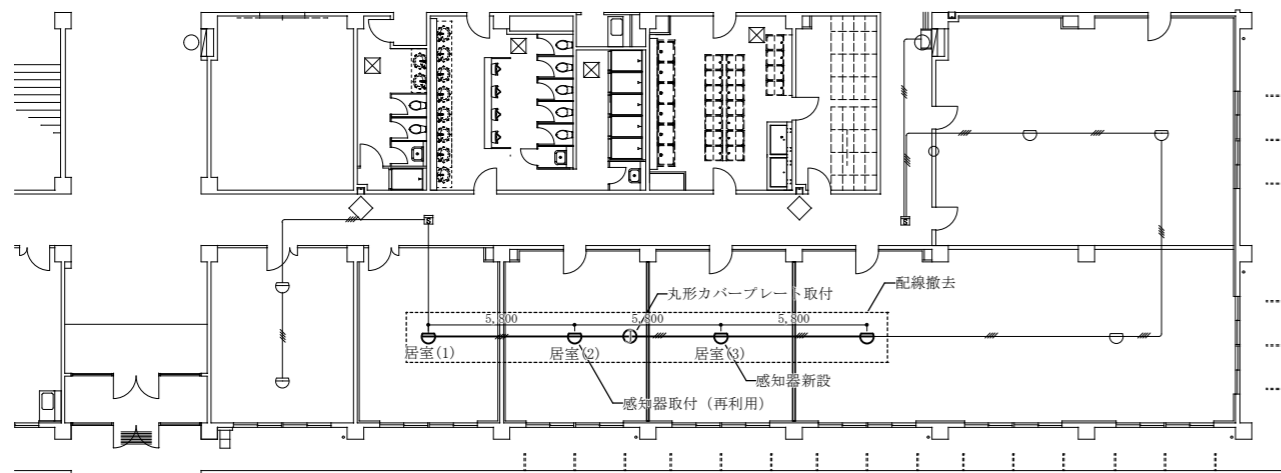
番号	名	称	仕	様	数量	単位	備	考
1	—	EM-AE0.9-4C (コブツ)	17.5	m				
2	○	定温式スポット型2種	1	個			再利用	



隊庁舎D2F 消防設備既設平面図 1/300

消防設備撤去等一覧表

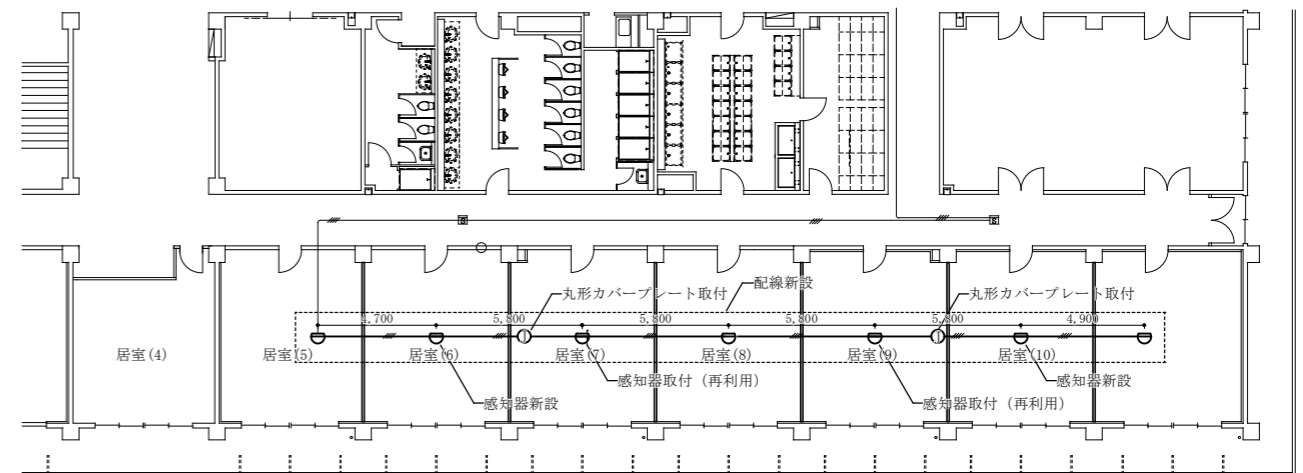
番号	名	称	仕	様	数量	単位	備	考
1	—	EM-AE0.9-4C (コブツ)	32.8	m				
2	○	差動式スポット型2種	2	個			再利用	



隊庁舎D1F 消防設備改修平面図 1/300

消防設備取付一覧表

番号	名	称	仕	様	数量	単位	備	考
1	—	EM-AE0.9-4C (コブツ)	17.7	m				
2	○	差動式スポット型2種	2	個			1箇所再利用	
3	○	丸形カバープレート	1	個				

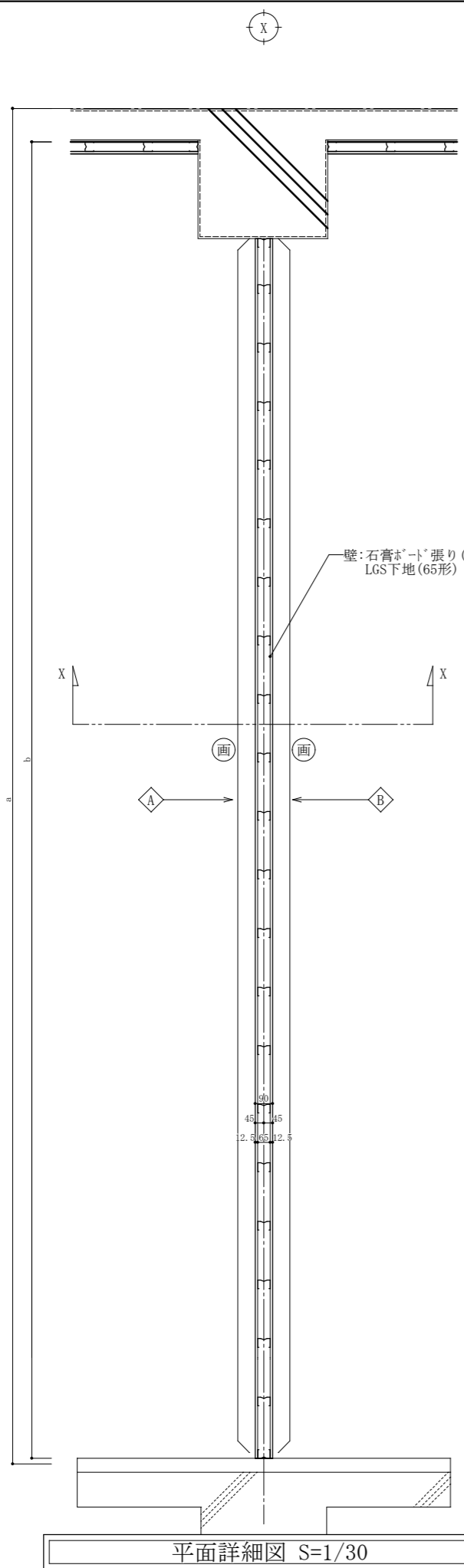


隊庁舎D2F 消防設備改修平面図 1/300

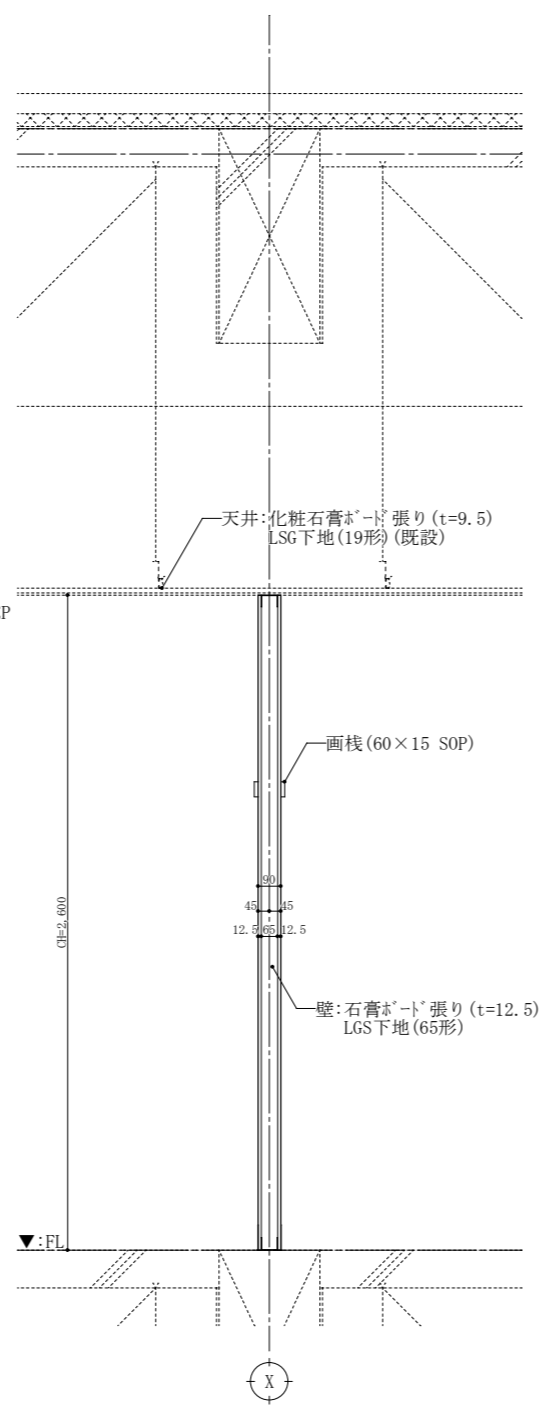
消防設備取付一覧表

番号	名	称	仕	様	数量	単位	備	考
1	—	EM-AE0.9-4C (コブツ)	34.8	m				
2	○	差動式スポット型2種	4	個			2箇所再利用	
3	○	丸形カバープレート	2	個				

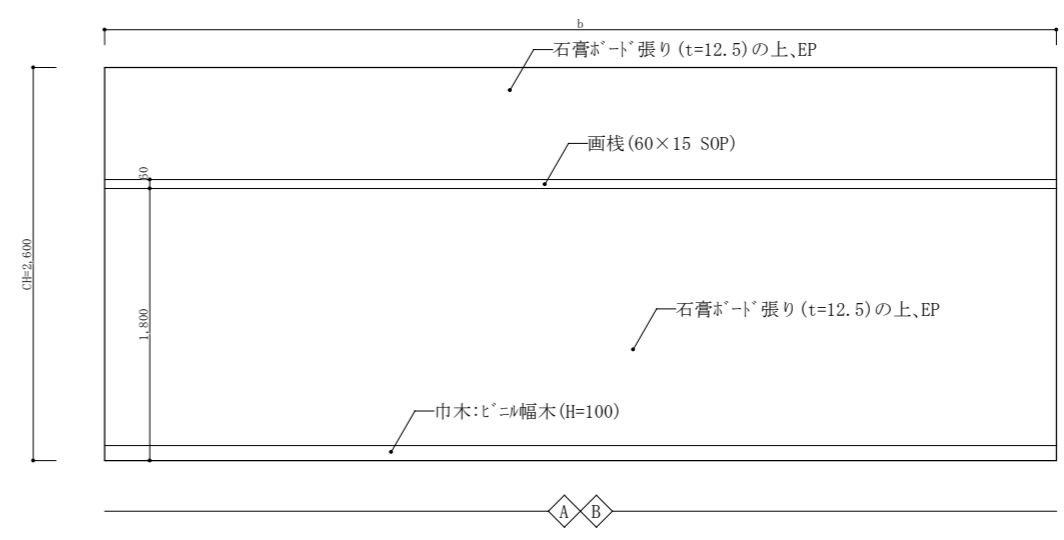
件名	宮古島(7) 隊庁舎間仕切改修工事	図面番号	7 / 17
図名	隊庁舎D1・2F 消防設備改修平面図	縮尺	1/300
宮古島駐屯地業務隊 管理科		R7.11.27	



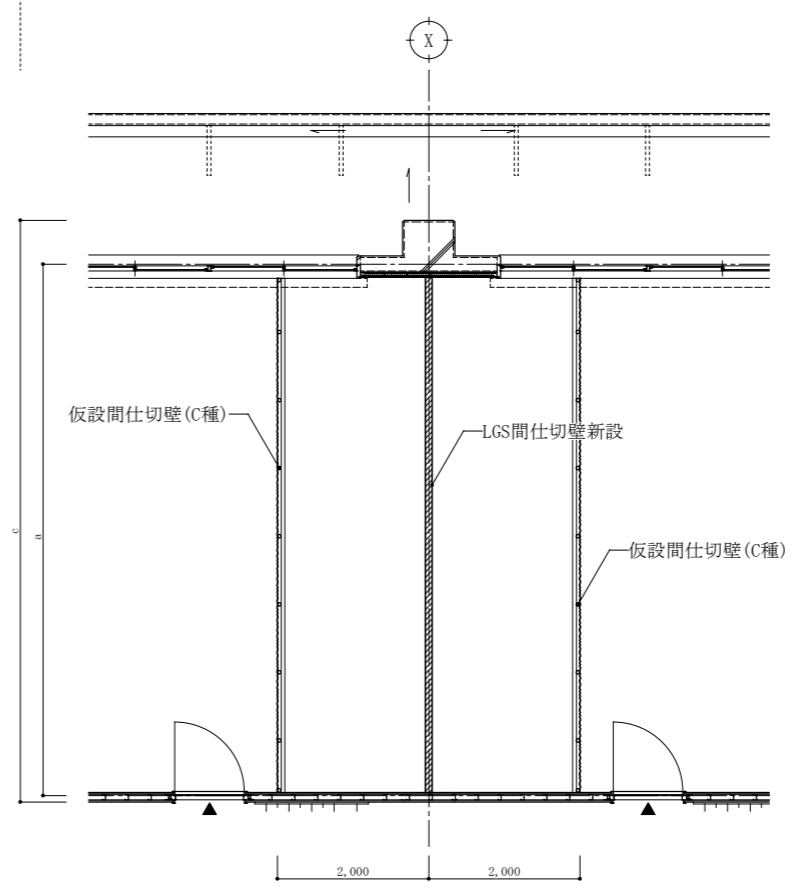
平面詳細図 S=1/30



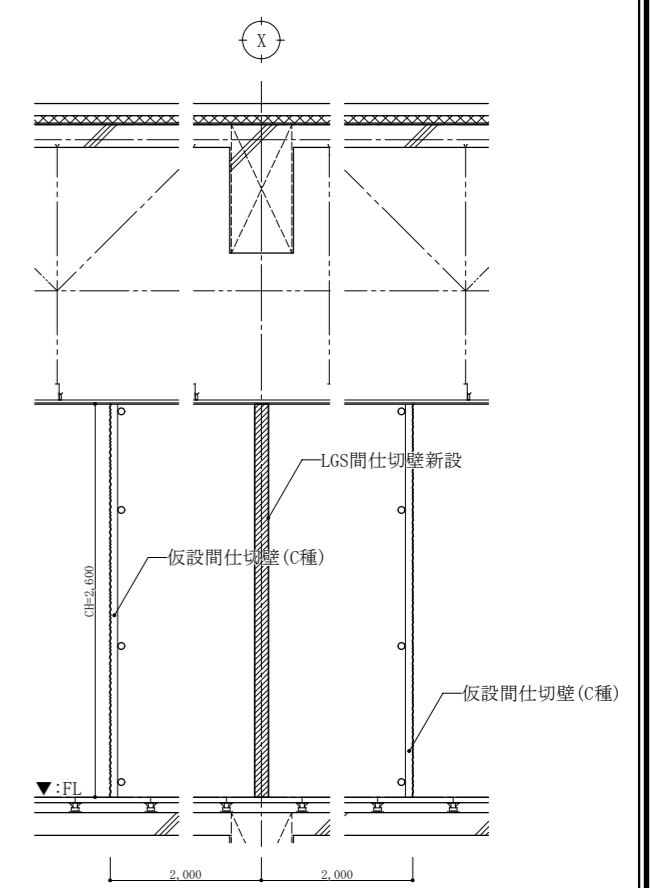
X-X 断面詳細図 S=1/30



展開図 S=1/50



平面図 S=1/100



断面図 S=1/50

仮設計画図

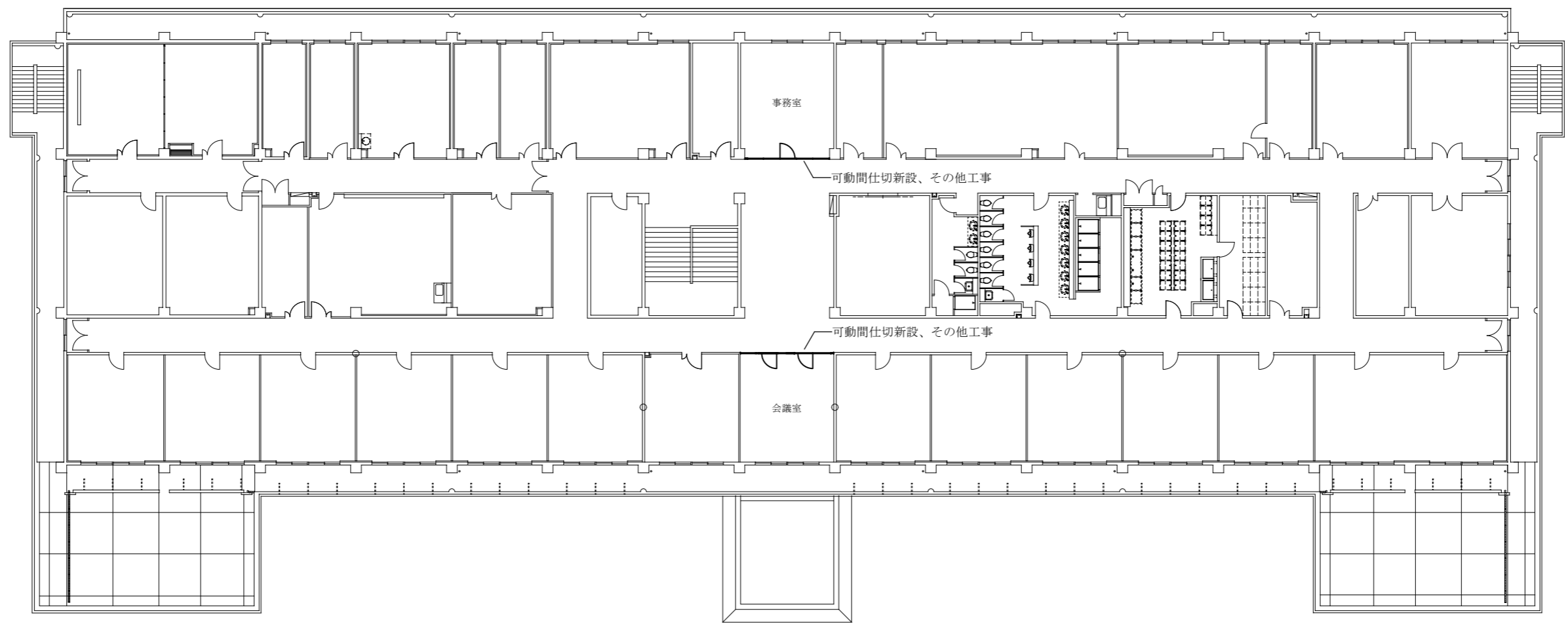
寸法表

Type	a	b	c
A	7,014	6,313	7,685
B	7,014	6,813	7,685

数量表

Type	隊庁舎D
A	8箇所
B	2箇所

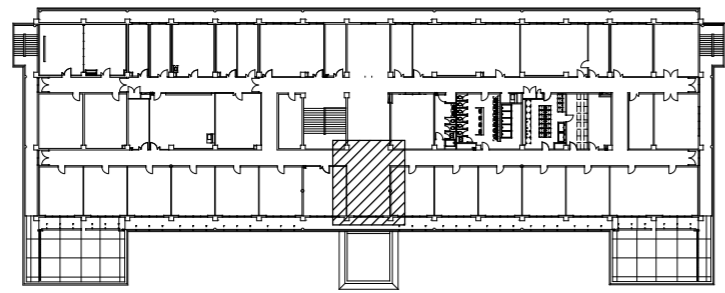
件名	宮古島(7)隊庁舎間仕切改修工事	図面番号	8 / 17
図名	平面詳細図・断面詳細図・展開図・仮設計画図	縮尺	図示
宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.11.27	



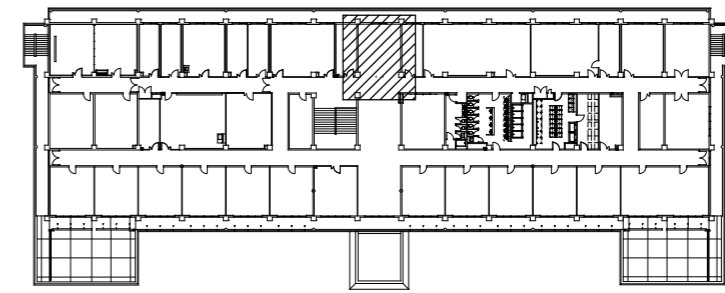
可動間仕切新設2箇所  
 H=2,400、W=5,150、戸345枚 (可動戸344枚、ドア戸341枚)  
 H=2,400、W=5,680、戸345枚 (可動戸343枚、ドア戸342枚)

C庁舎2階平面図 S=1/300

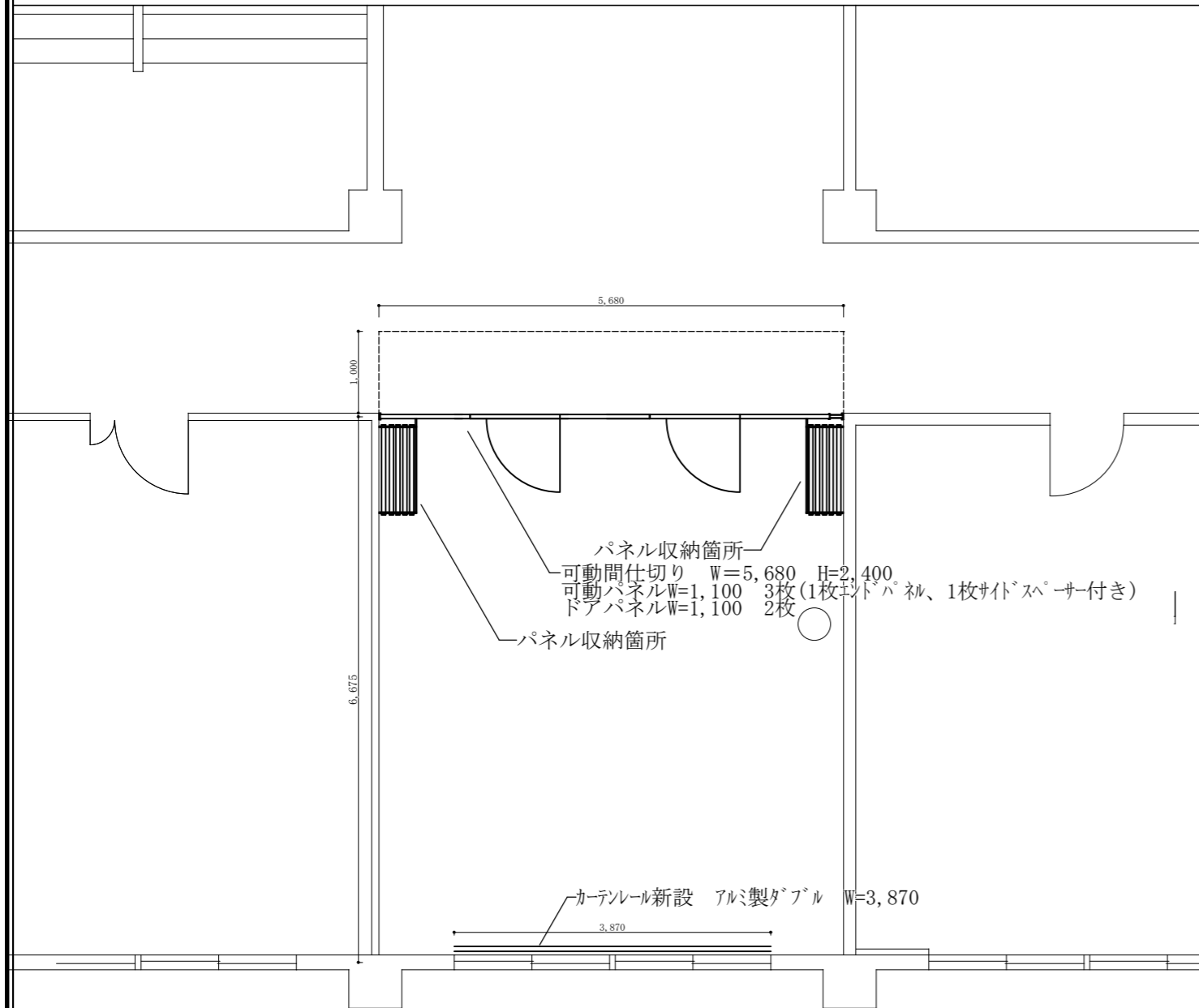
件名	宮古島(7) 隊庁舎間仕切改修工事	図面番号	9 / 17
図名	隊庁舎C2F平面図	縮尺	1/300
宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.11.27	



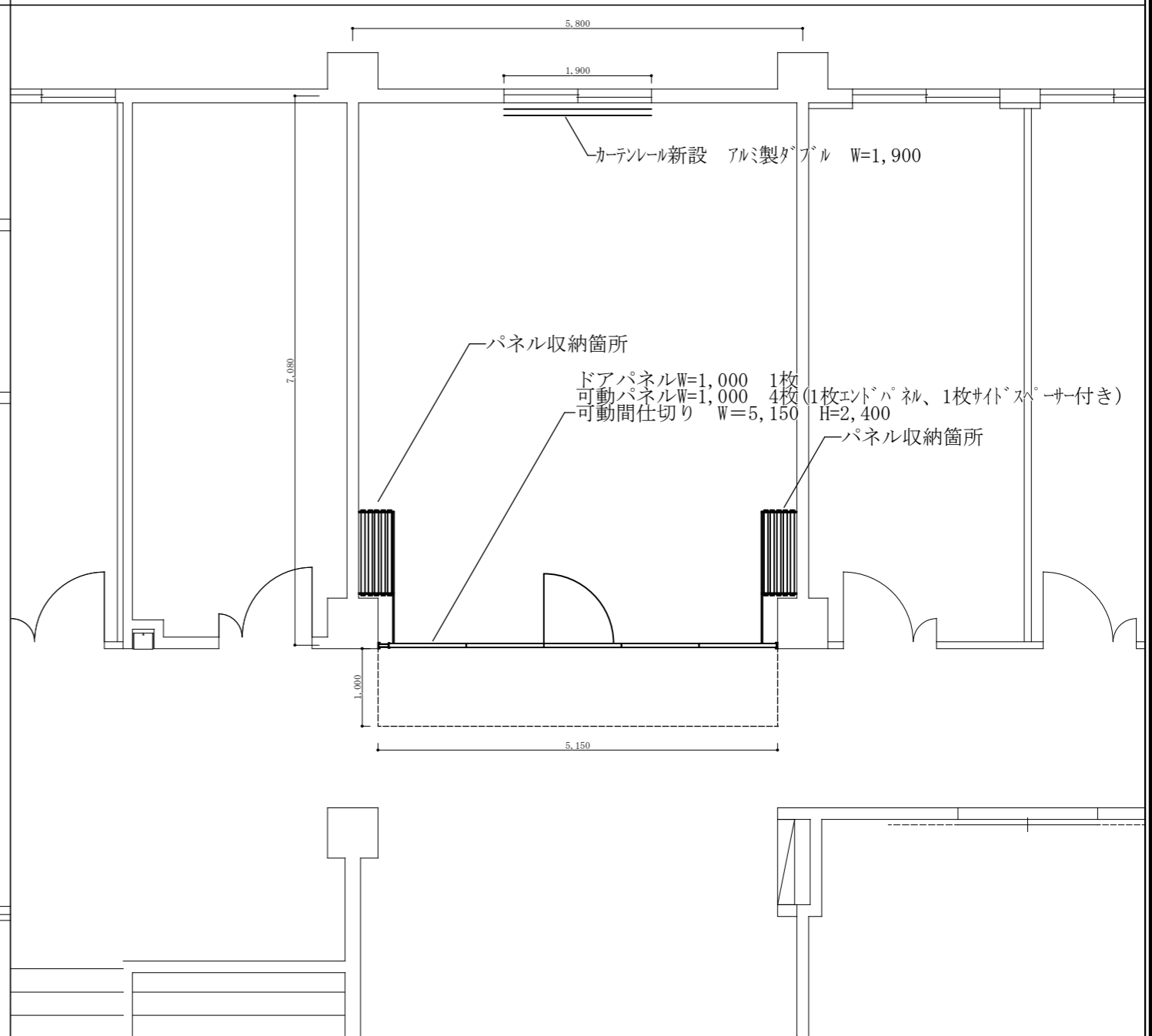
KEY PLAN S=1/1000



KEY PLAN S=1/1000

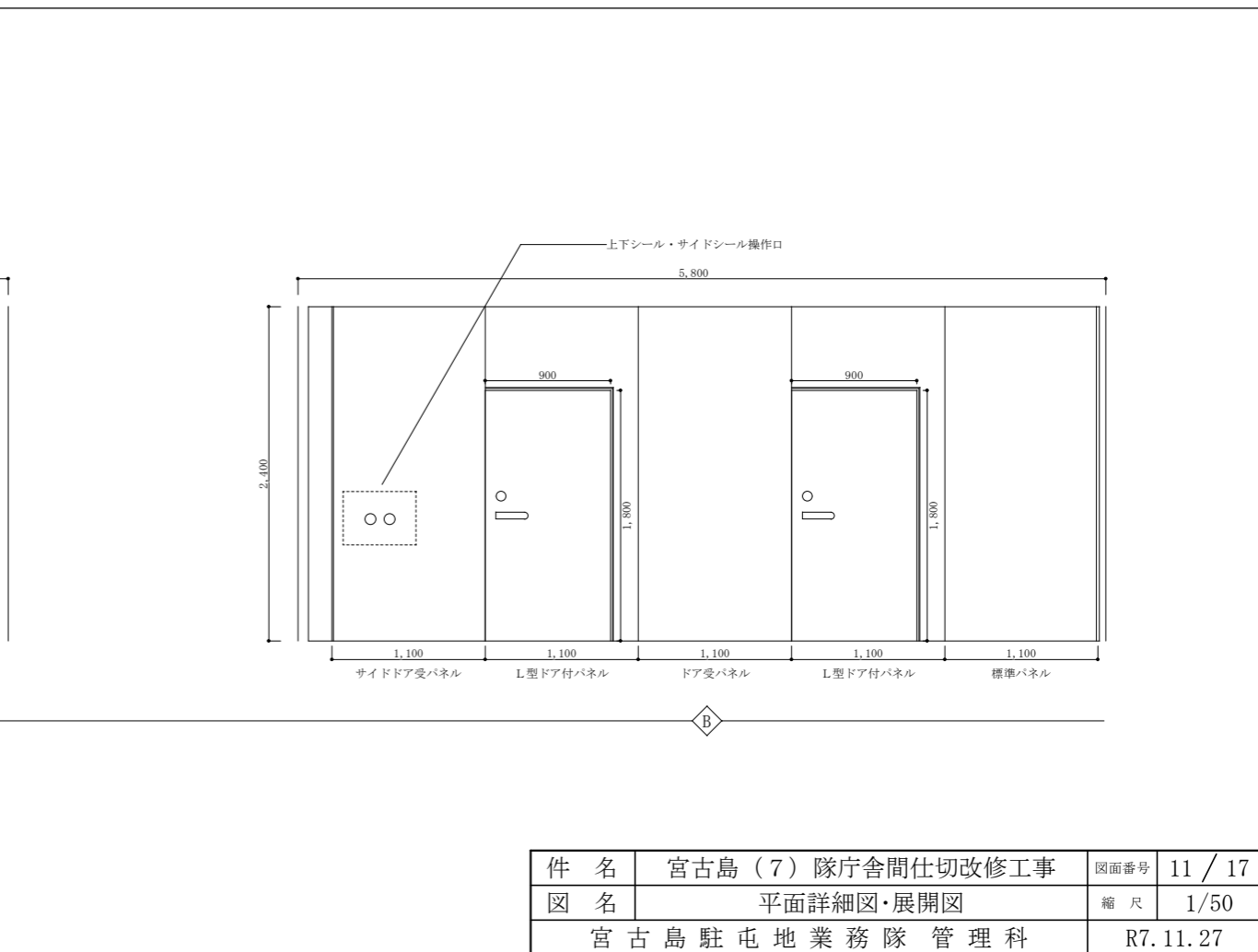
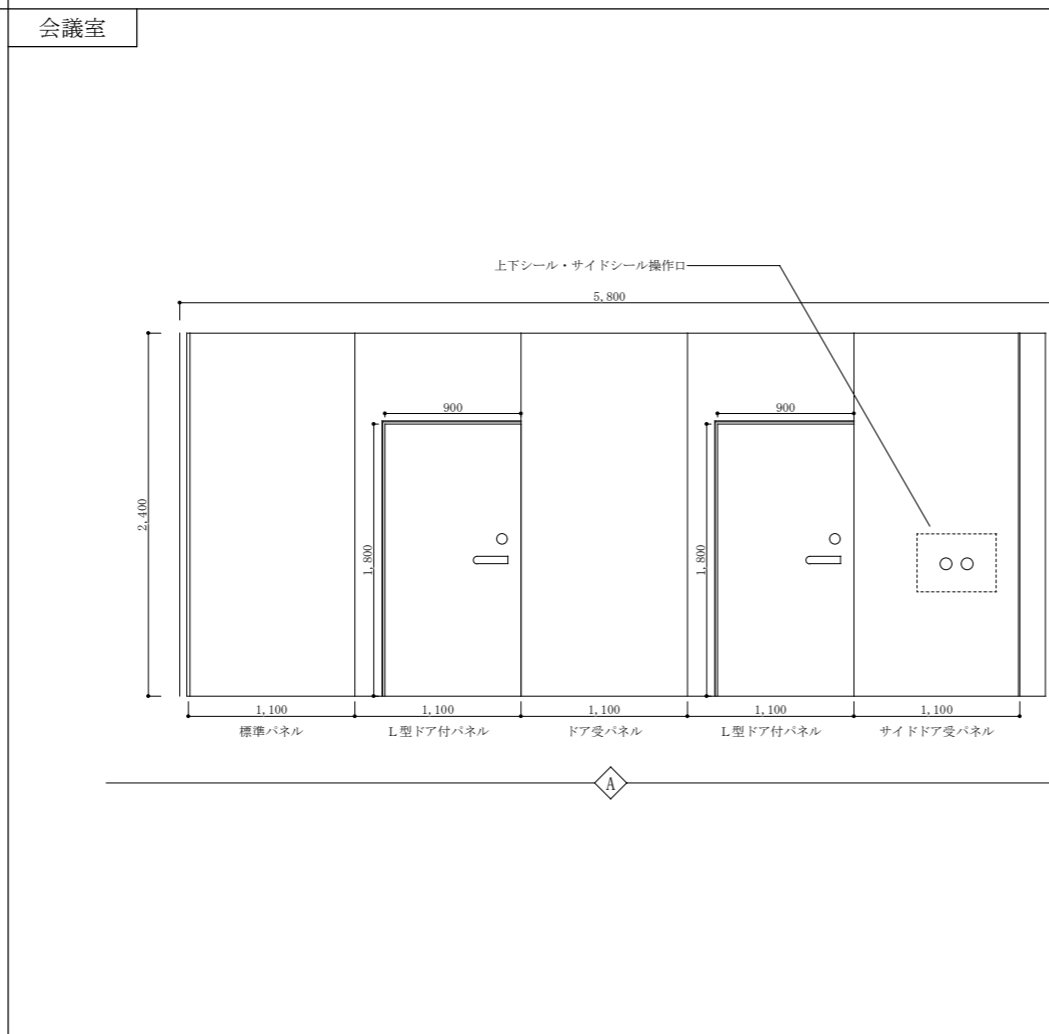
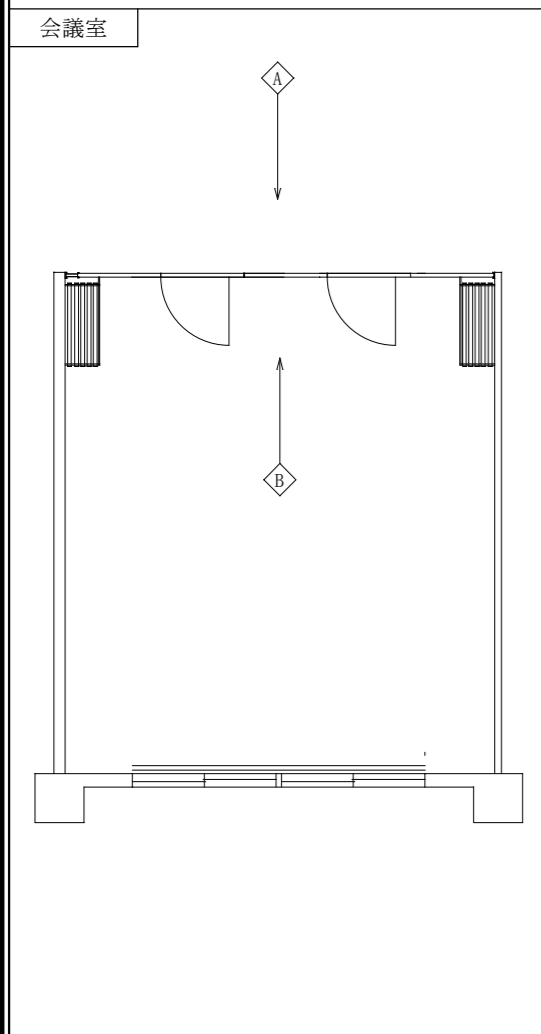
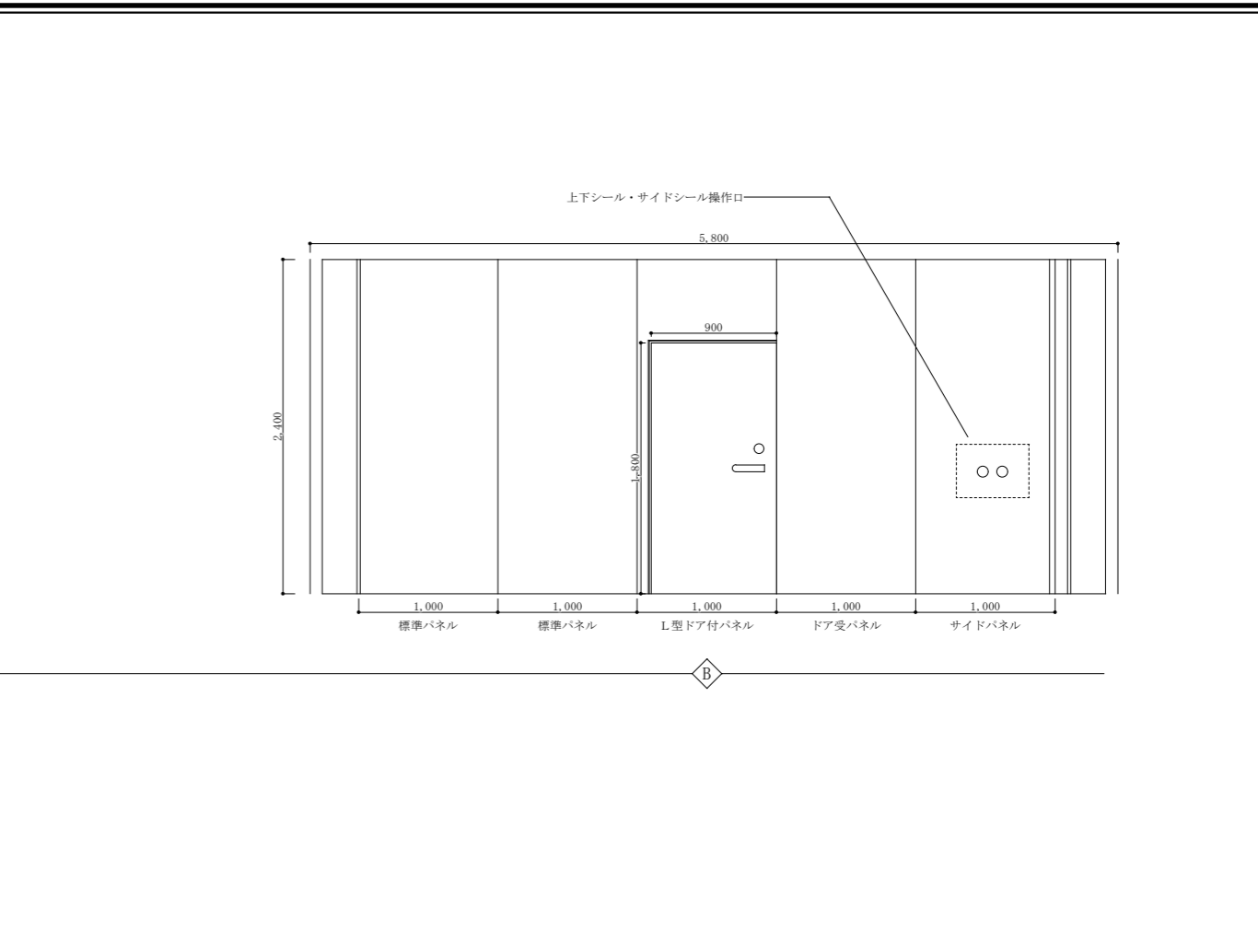
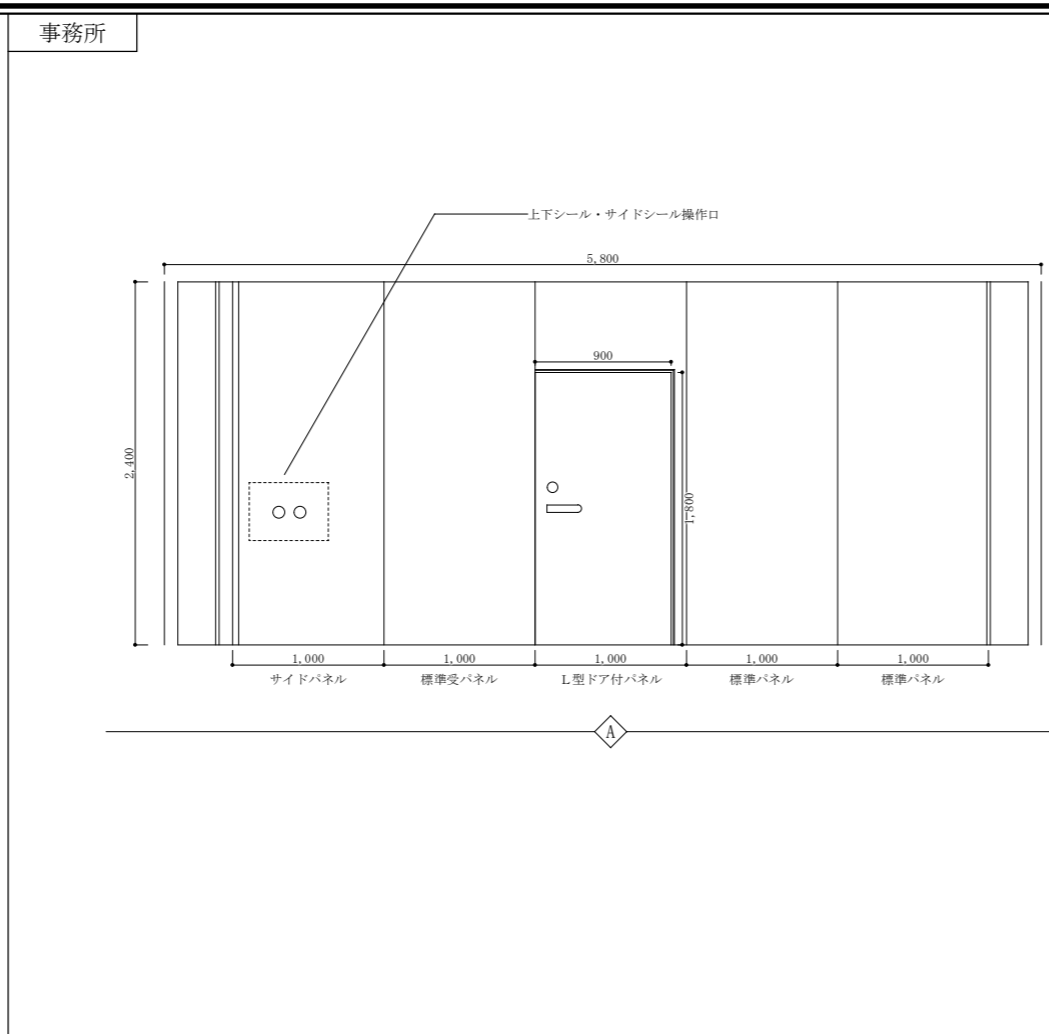
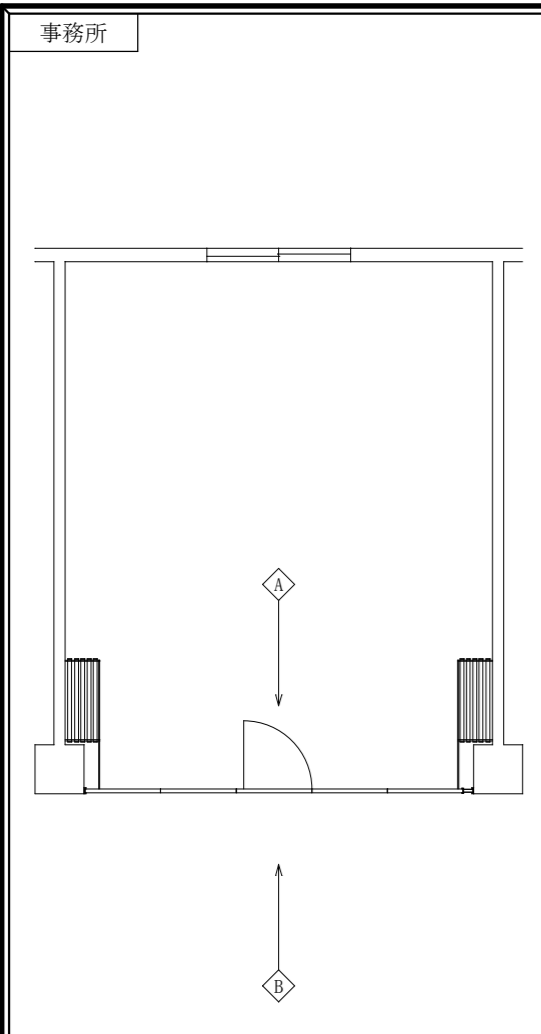


C庁舎2階平面図 S=1/75

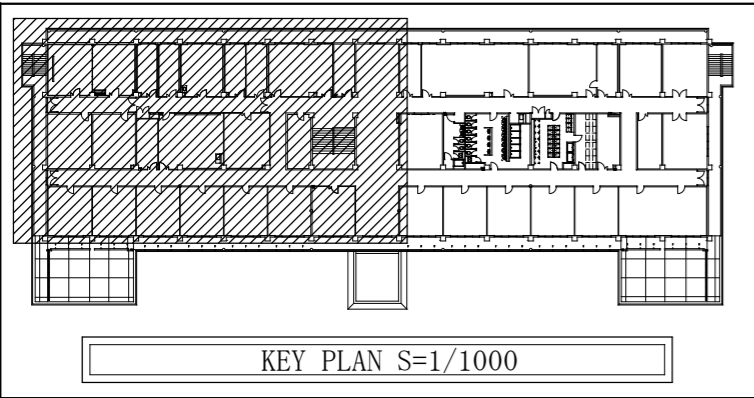


C庁舎2階平面図 S=1/75

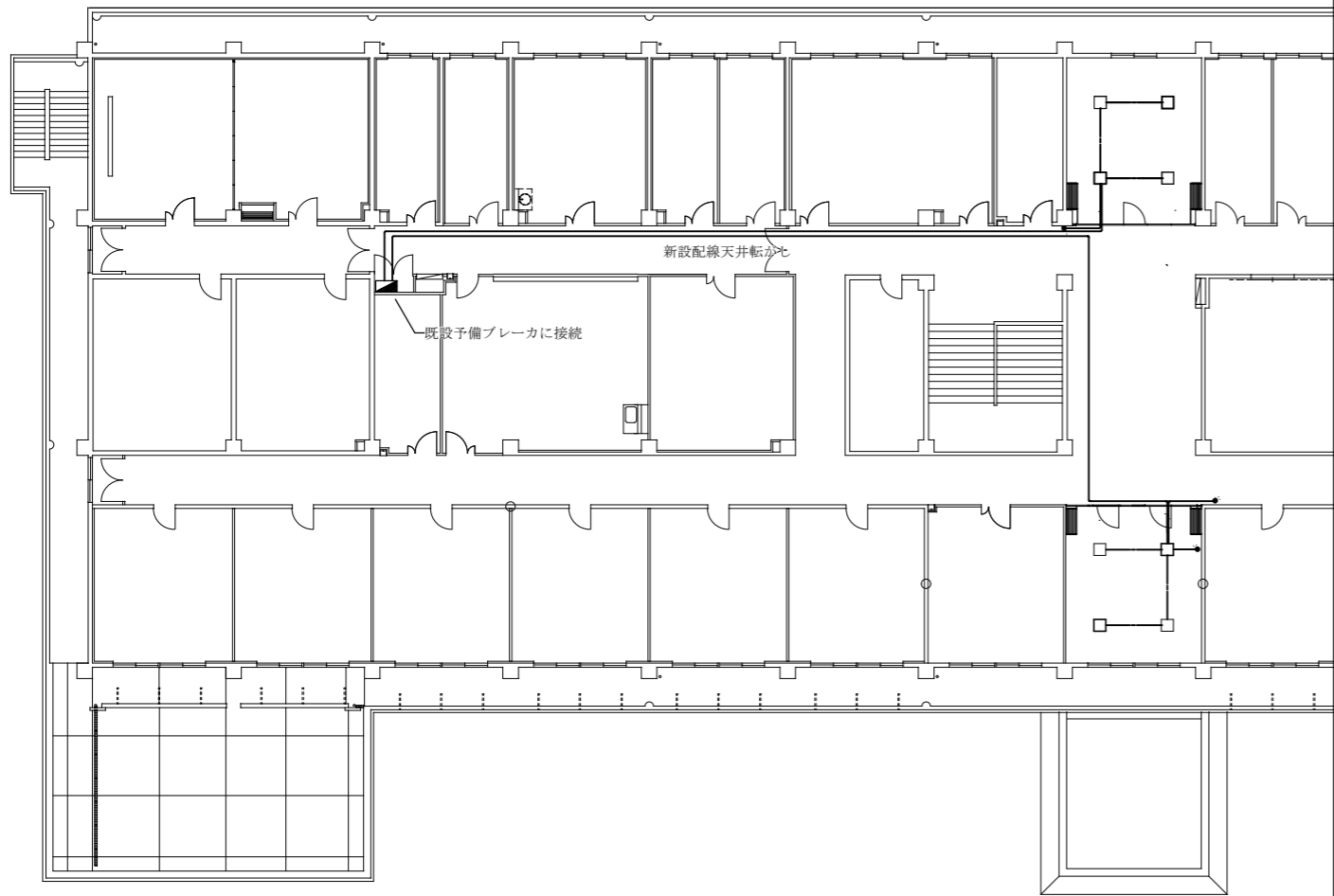
件名	宮古島(7) 隊庁舎間仕切改修工事	図面番号	10 / 17
図名	隊庁舎C2F平面図	縮尺	図示
宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.11.27	



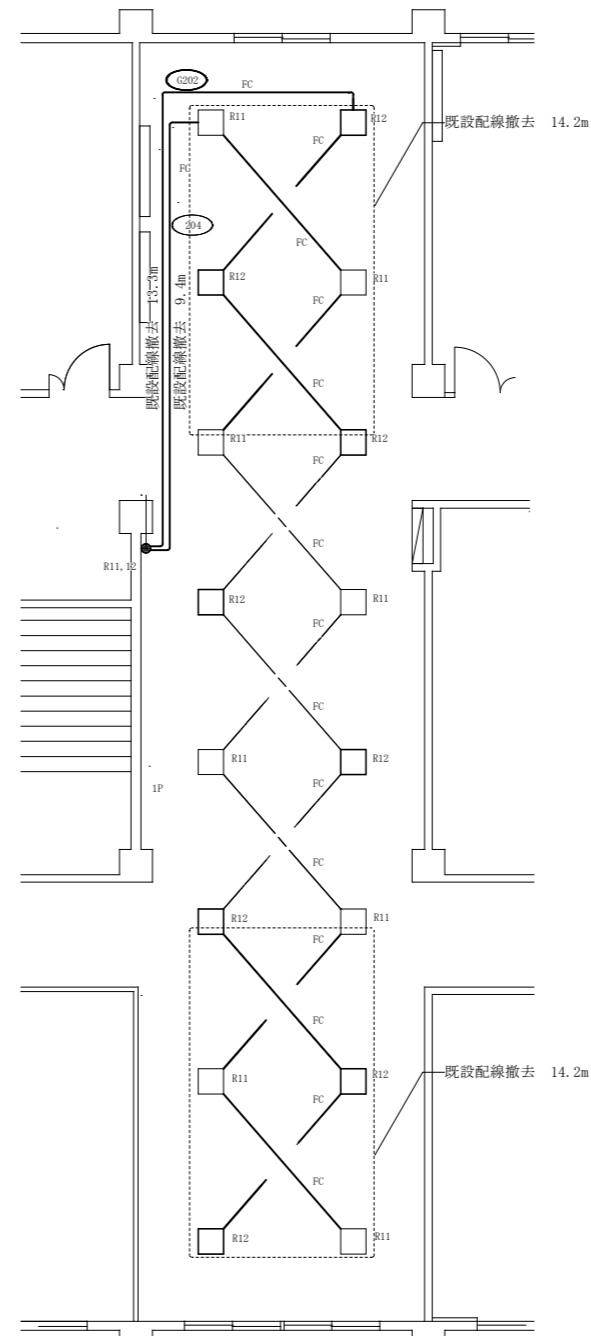
件名	宮古島(7) 隊庁舎間仕切改修工事	図面番号	11 / 17
図名	平面詳細図・展開図	縮尺	1/50
宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.11.27	



KEY PLAN S=1/1000



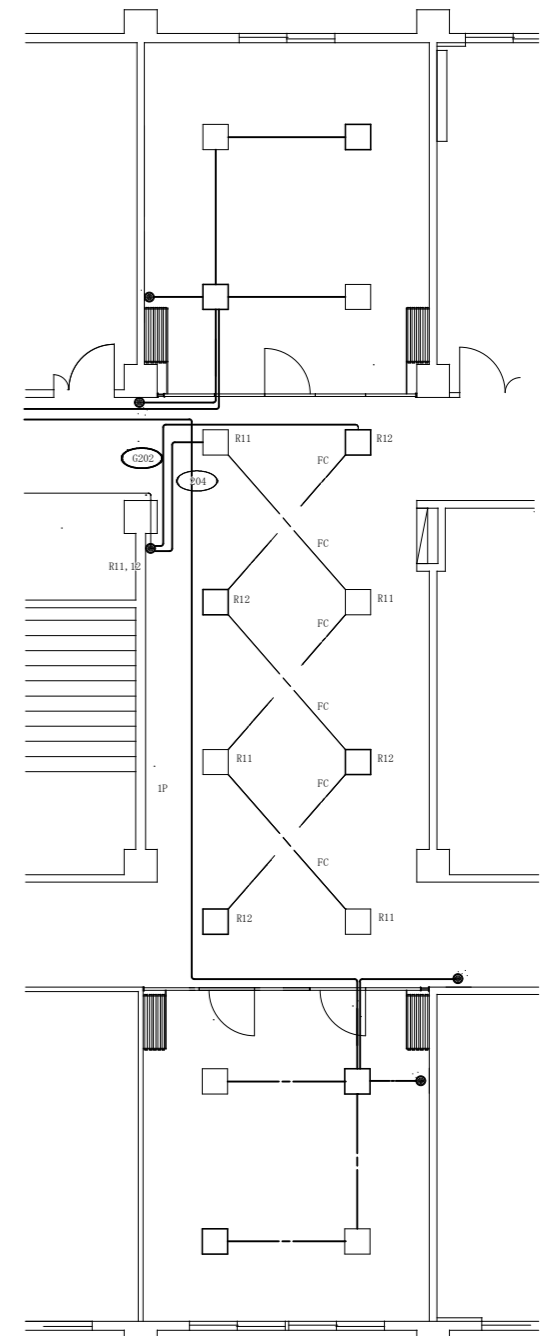
C庁舎2階平面図 S=1/150



電灯設備撤去一覧表

番号	名 称	仕 様	数 量	単 位	備 考
1	600V絶縁ケーブル	EM-EEF1.6-3C(コア付)	51.1	m	

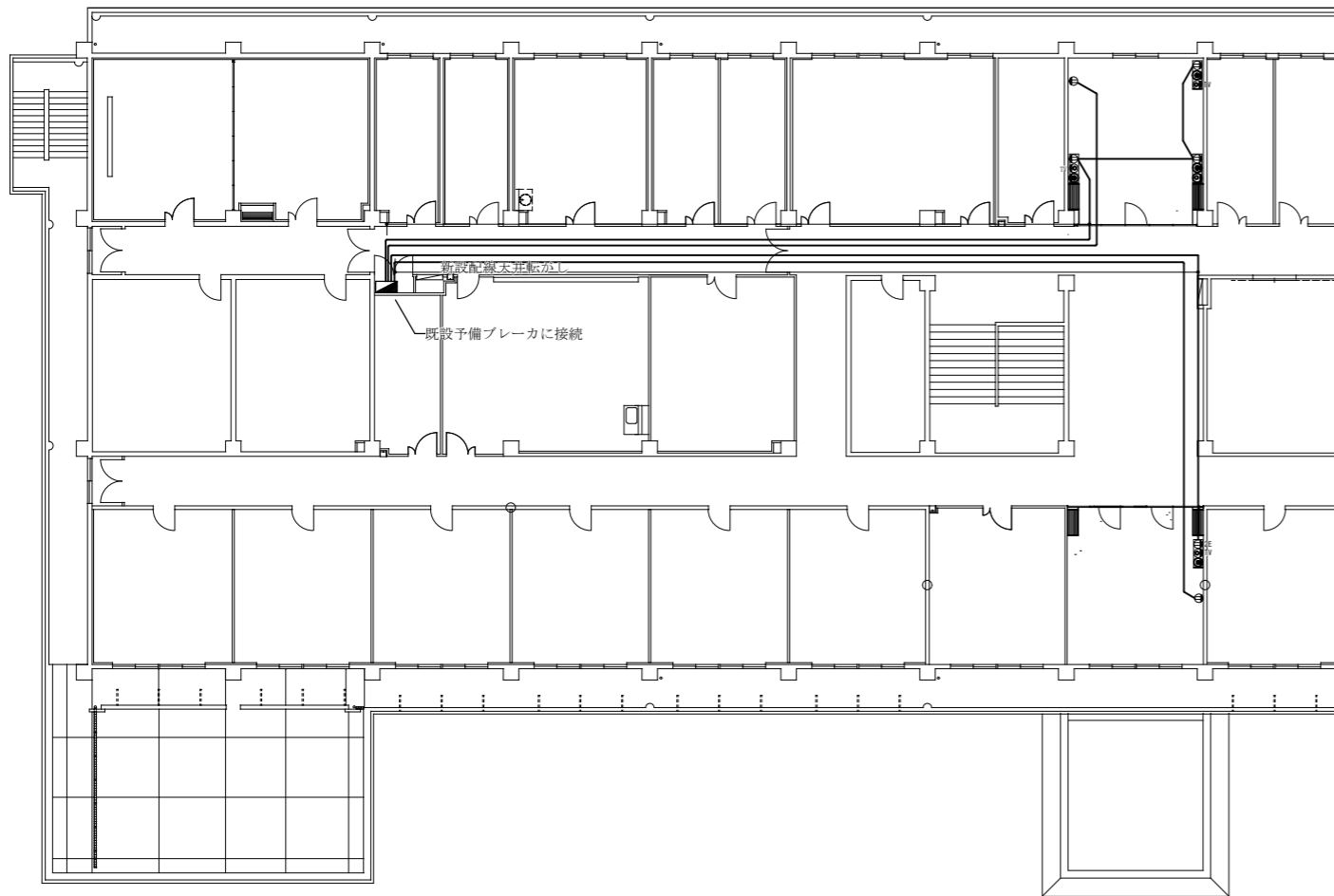
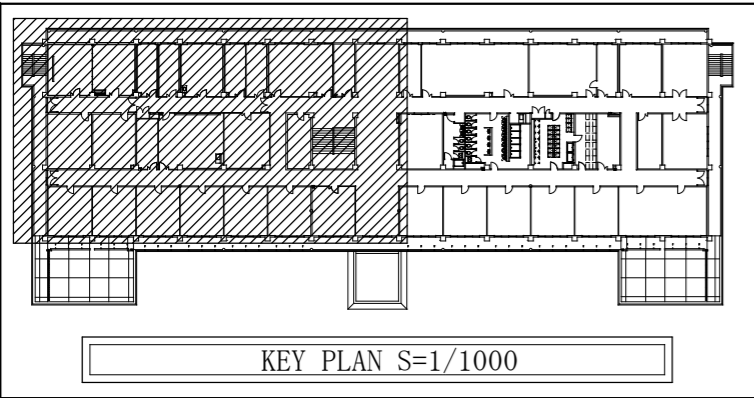
C庁舎2階電灯設備撤去平面図 S=1/150



電灯設備取付一覧表

番号	名 称	仕 様	数 量	単 位	備 考
1	600V絶縁ケーブル	EM-EEF1.6-3C(コア付)	85.6	m	分電盤まで含む
2	埋込スイッチ	3W15A 3路スイッチ	4	個	

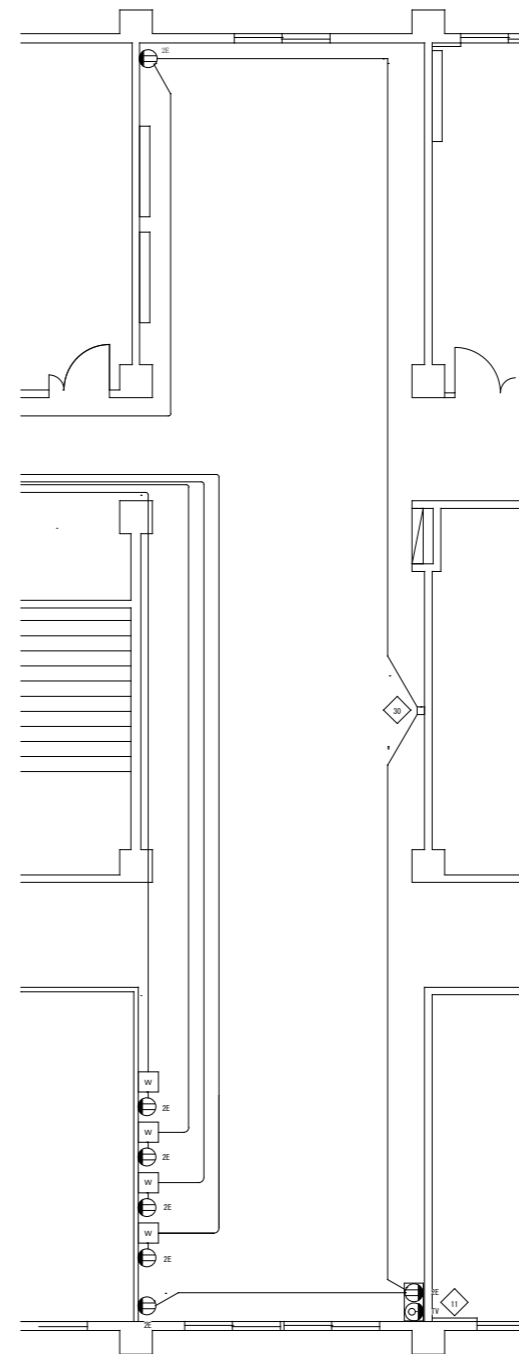
C庁舎2階電灯設備改修平面図 S=1/150



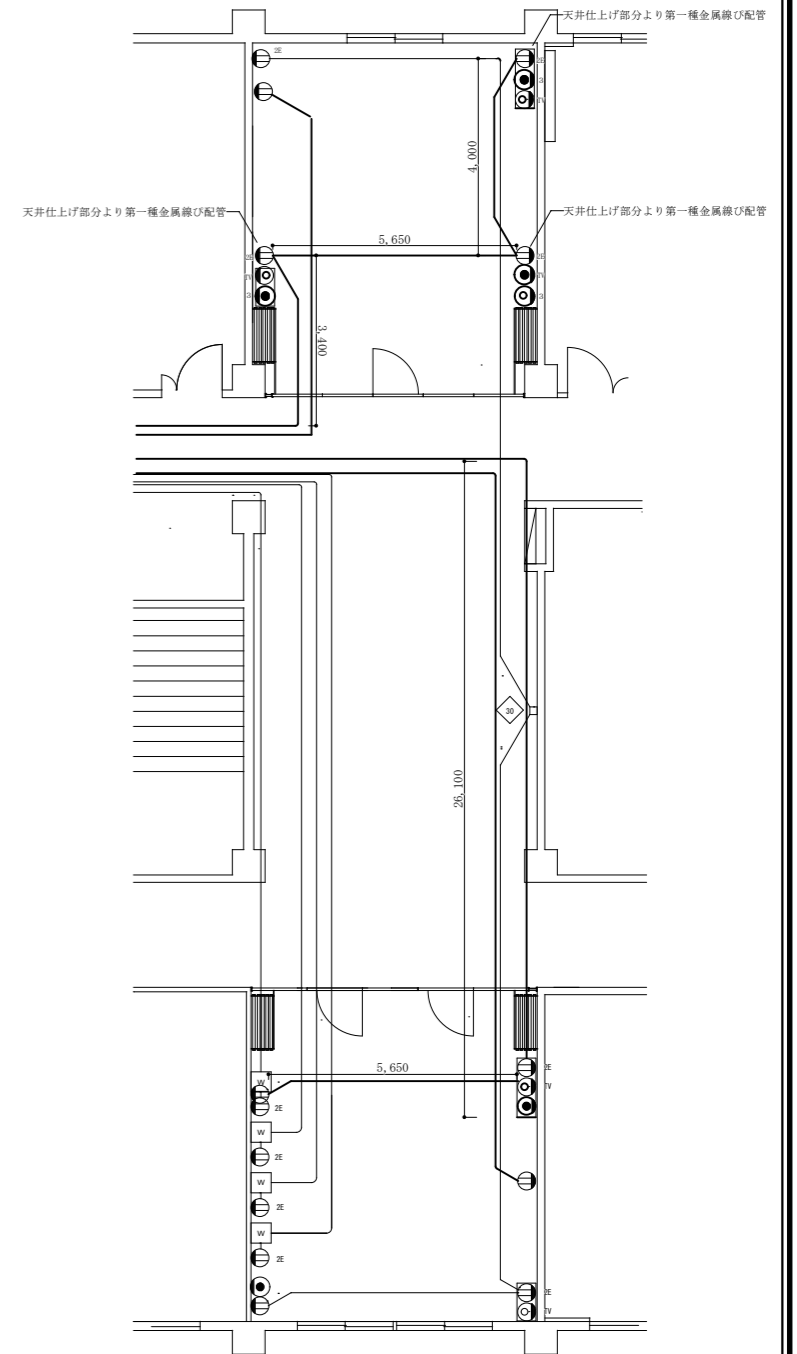
C庁舎2階平面図 S=1/150

改修電気設備配線機器一覧表

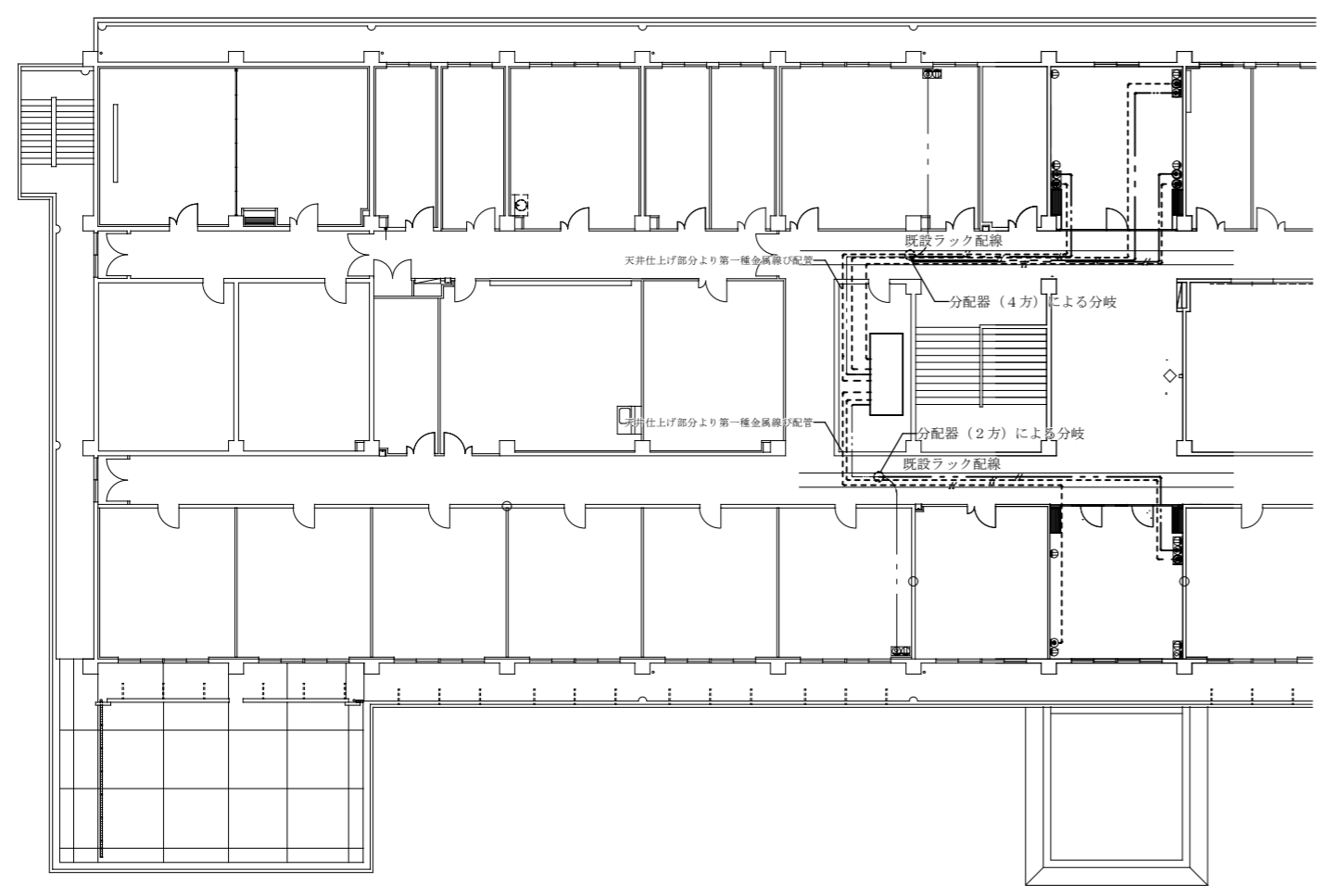
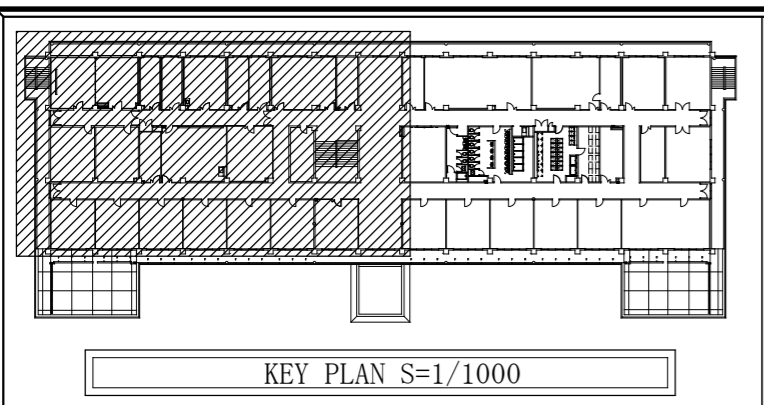
番号	名 称	仕 様	数 量	単 位	備 考
1	—	EM-1E2.0×2E1.6 (PF管)	176.6	m	
2	—	EM-1E2.0×2E1.6 (線び)	4.9	m	
3	プルボックス	450×450×450	7	個	
4	電源コンセント	2P1E15A×2	6	個	
5	第1種金属線び	40.4mm, コーナ一部分等含む	4.9	m	



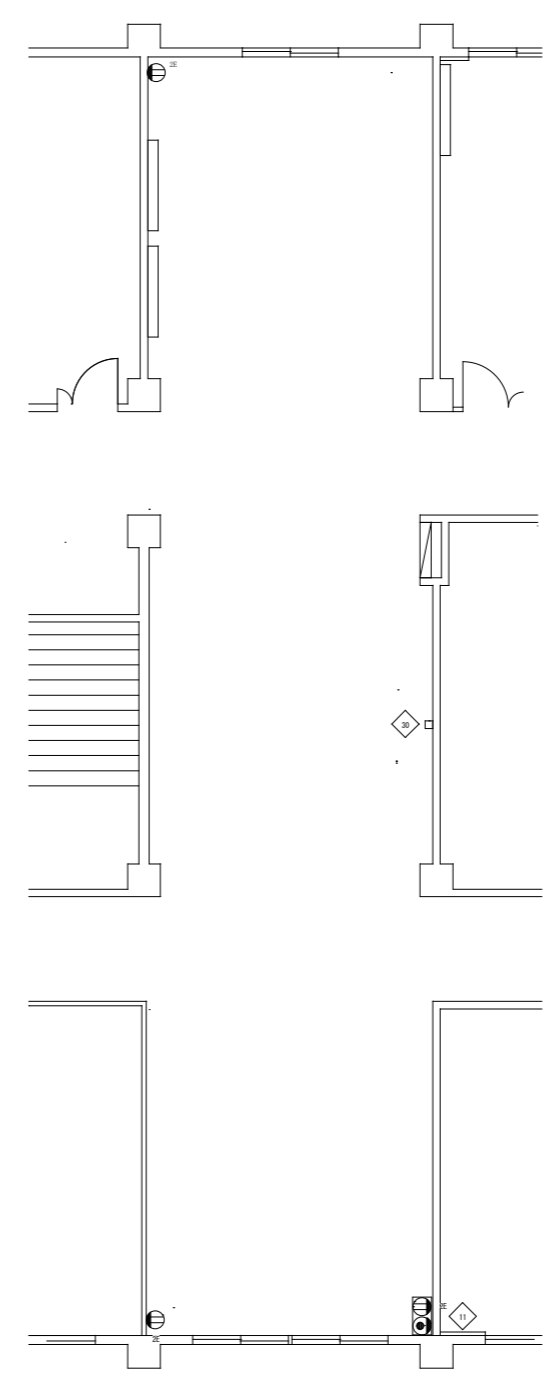
C庁舎2階電気設備撤去平面図 S=1/150



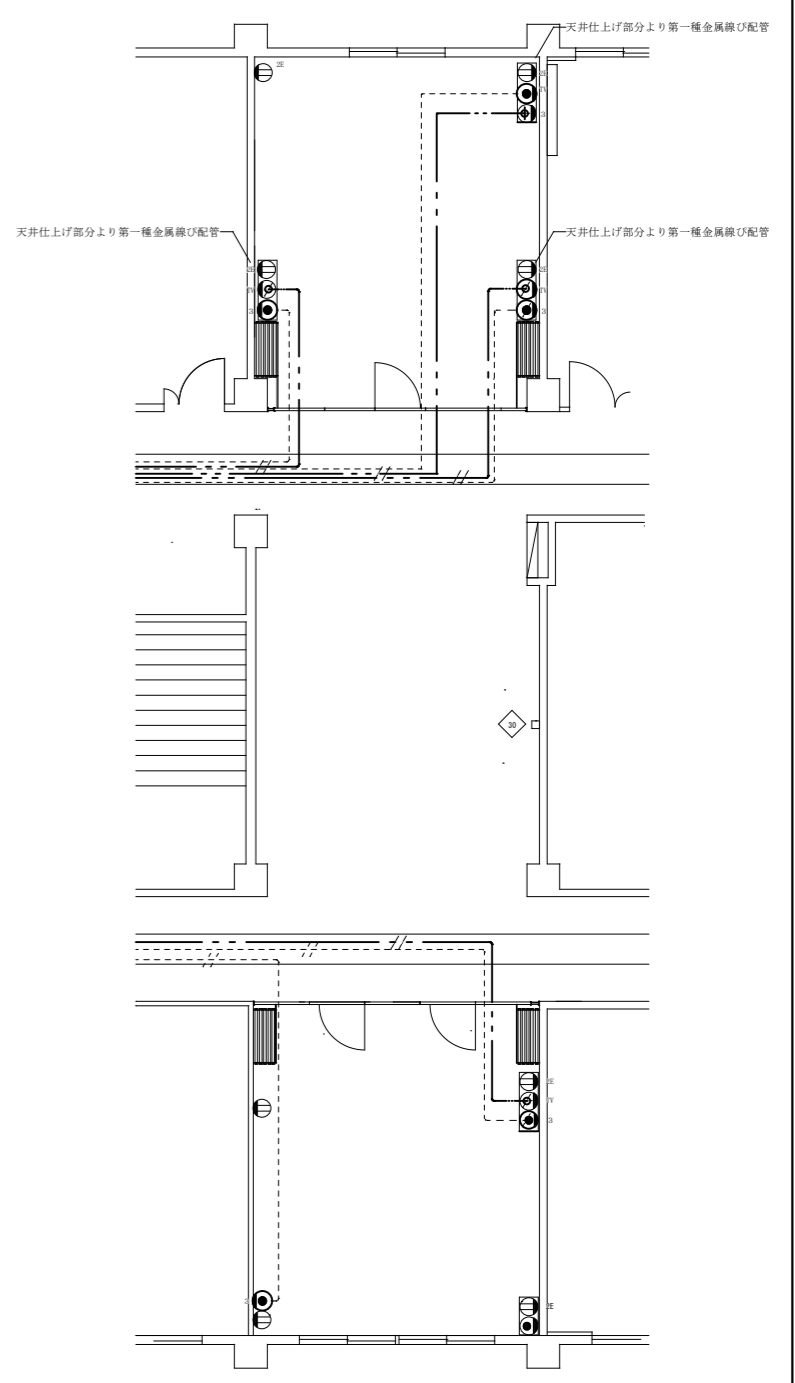
C庁舎2階電気設備改修平面図 S=1/150



C庁舎2階平面図 S=1/150



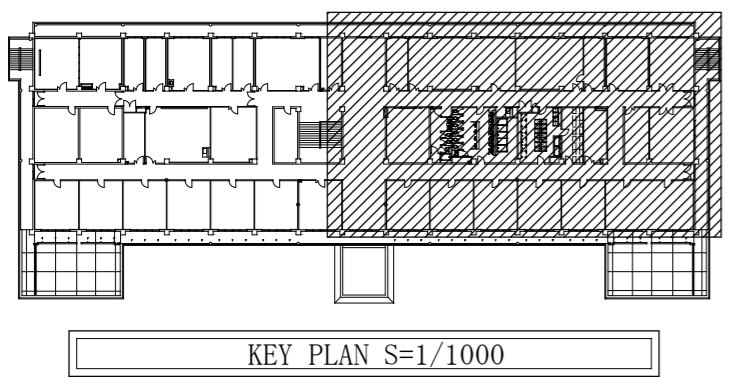
C庁舎2階通信配線既設平面図 S=1/150



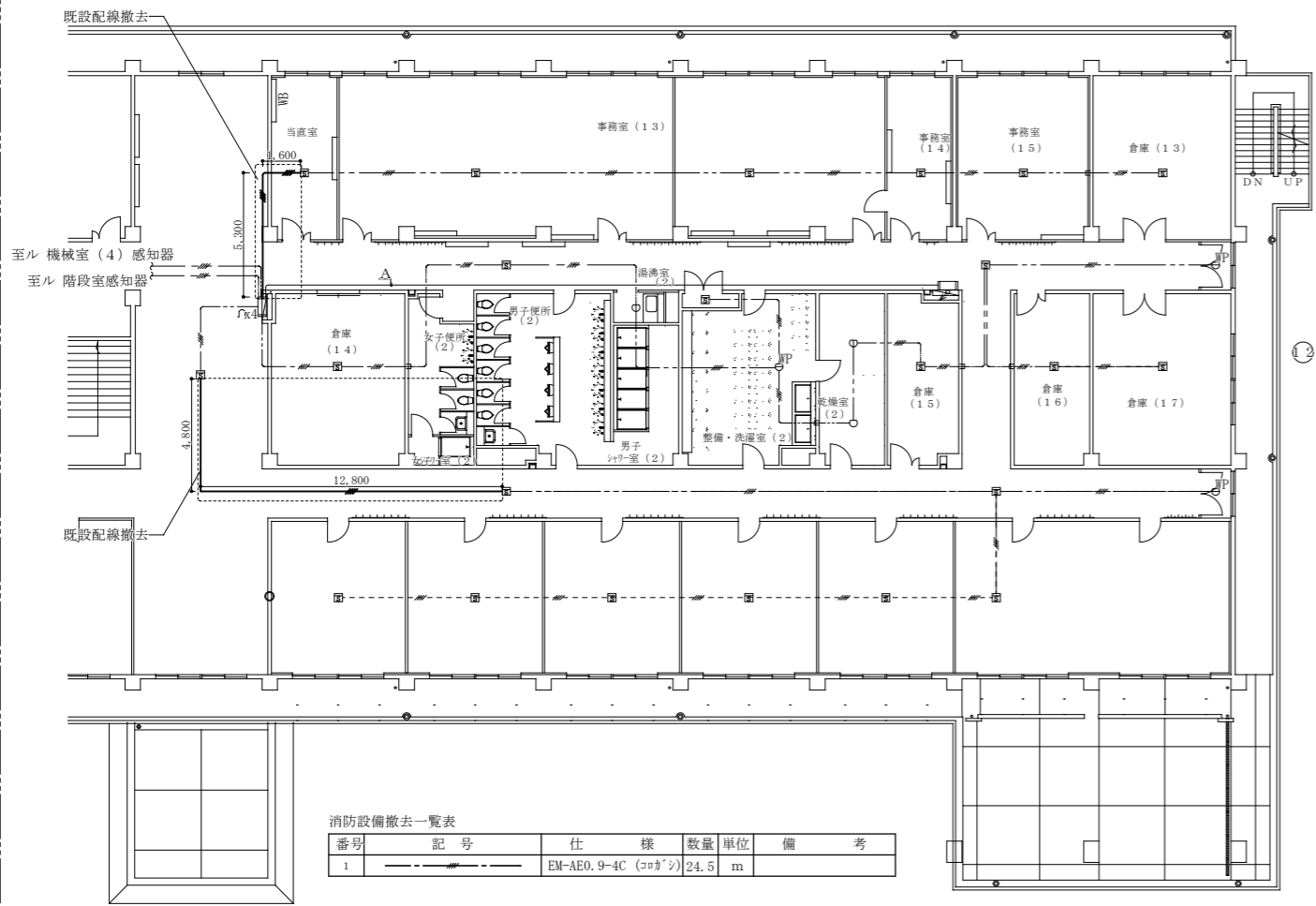
C庁舎2階通信配線改修平面図 S=1/150

新設テレビ共聴設備配線機器一覧表

番号	名称	仕様	数量	単位	備考
1	EM-S-5C-FB (≠時)	EM-S-5C-FB (≠時)	20.0	m	
2	EM-S-5C-FB (線ひ)	EM-S-5C-FB (線ひ)	13.0	m	
3	EM-S-5C-FB (ラック)	EM-S-5C-FB (ラック)	40.0	m	
4	EM-UTP0.5-4P[Cat6] × 1.5 (≠時)	EM-UTP0.5-4P[Cat6] × 1.5 (≠時)	20.0	m	
5	EM-UTP0.5-4P[Cat6] × 1.5 (線ひ)	EM-UTP0.5-4P[Cat6] × 1.5 (線ひ)	13.0	m	
6	EM-UTP0.5-4P[Cat6] × 1.5 (ラック)	EM-UTP0.5-4P[Cat6] × 1.5 (ラック)	55.0	m	
7	EM-UTP0.5-4P[Cat6] × 1.5 (OA)	EM-UTP0.5-4P[Cat6] × 1.5 (OA)	20.0	m	
8	スイッチボックス	露出3個用	4	個	
9	スイッチボックス	露出1個用	1	個	
10	テレビ端子	1端子、端末、CS・BS・UF-1W	4	個	
11	コンセントプレート	3連用	4	個	
12	コンセントプレート	1連用	1	個	
13	情報コンセント	ひびきタイプ 埋込	1.5	個	
14	第一種金属線び	40.4mm、コーナー部分等含む	1.3	m	
15	分配器	2方	1	個	
16	分配器	4方	1	個	



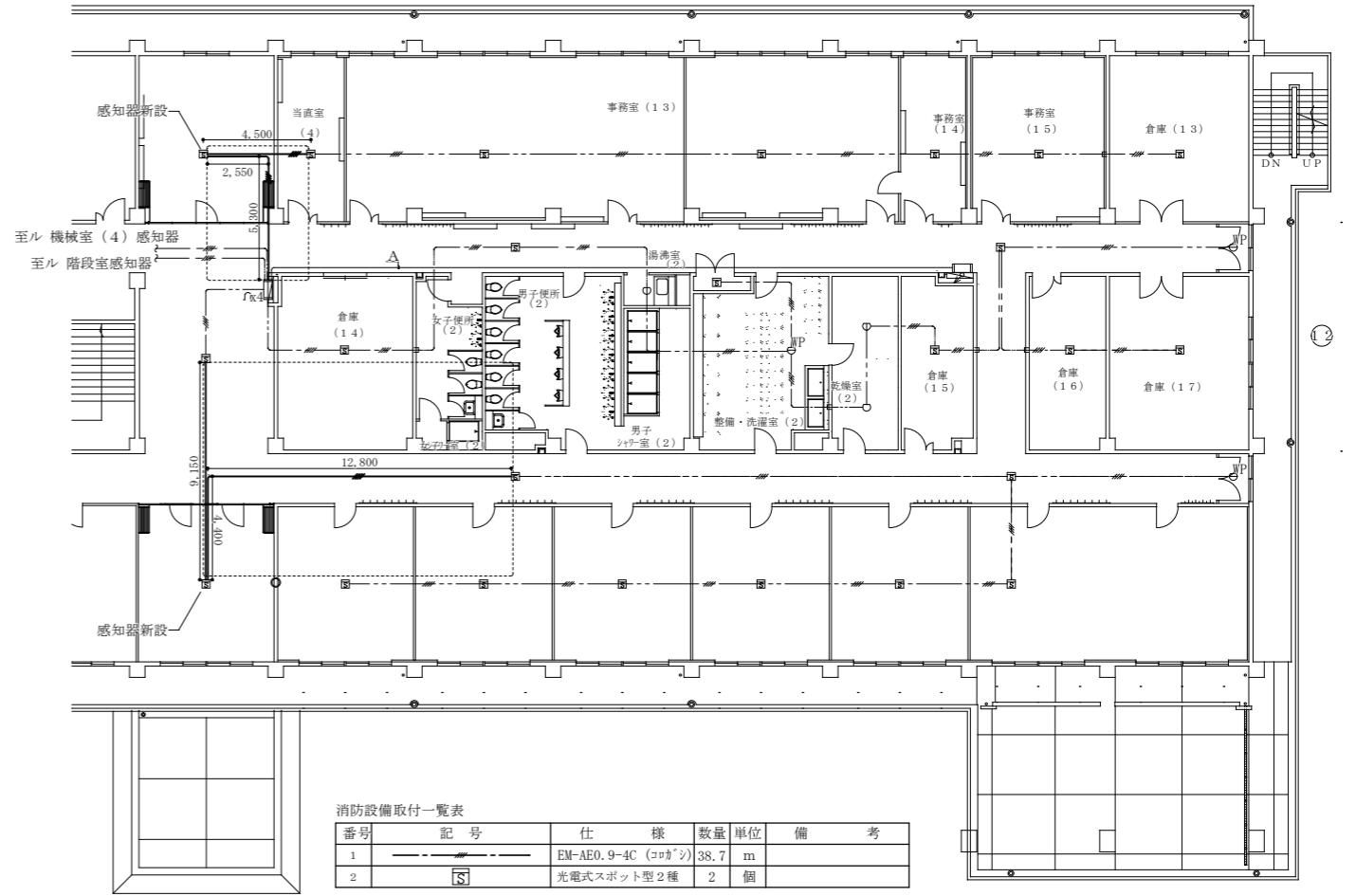
KEY PLAN S=1/1000



消防設備撤去一覧表

番号	記号	仕様	数量	単位	備考
1	---	EM-AE0.9-4C (コサツ)	24.5	m	

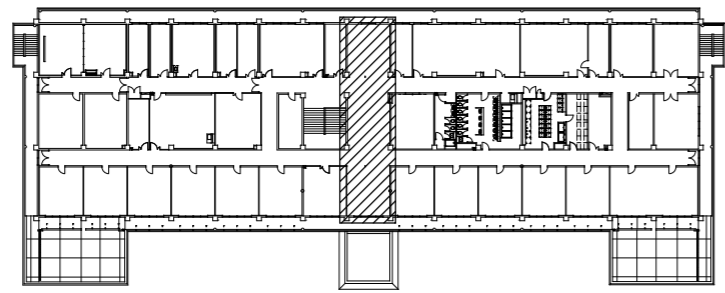
C倉舎2階消防設備撤去平面図 S=1/150



消防設備取付一覧表

番号	記号	仕様	数量	単位	備考
1	---	EM-AE0.9-4C (コサツ)	38.7	m	
2	S	光電式スポット型2種	2	個	

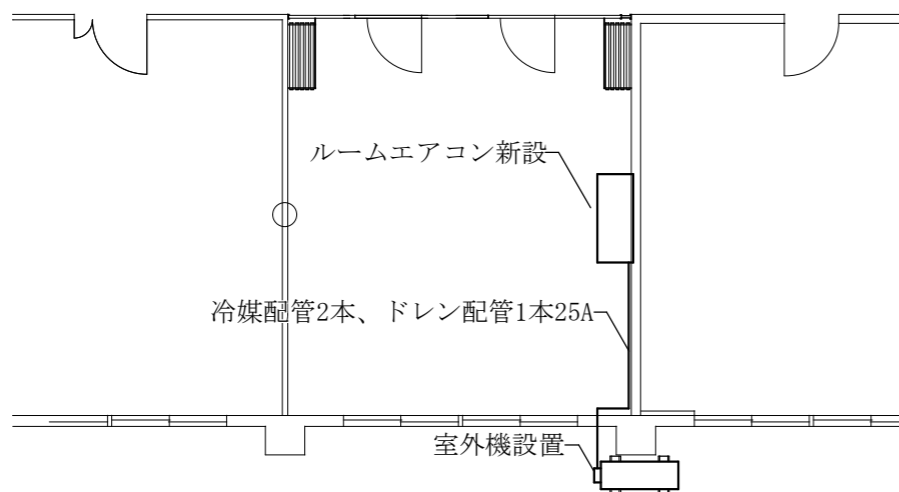
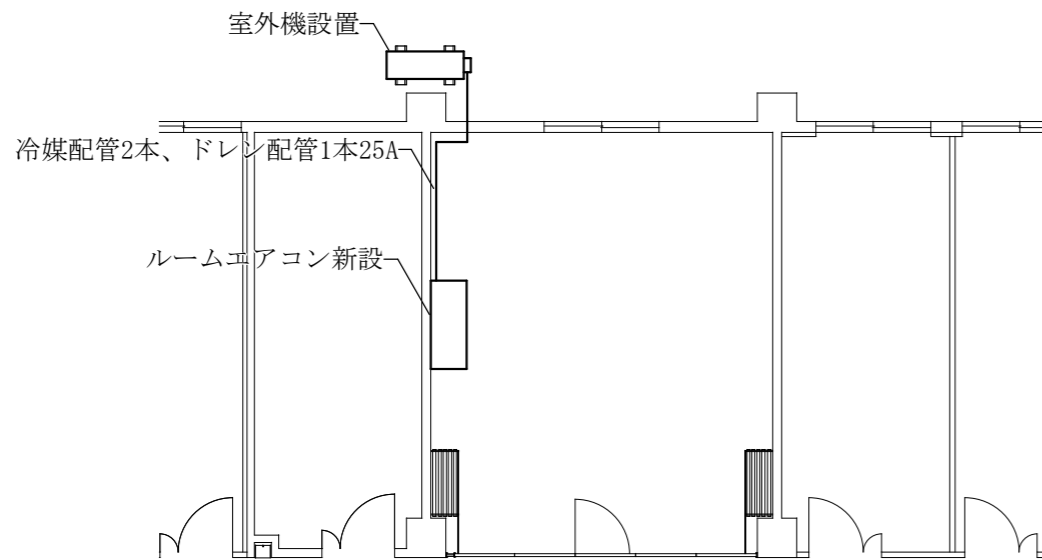
C倉舎2階消防設備改修平面図 S=1/150



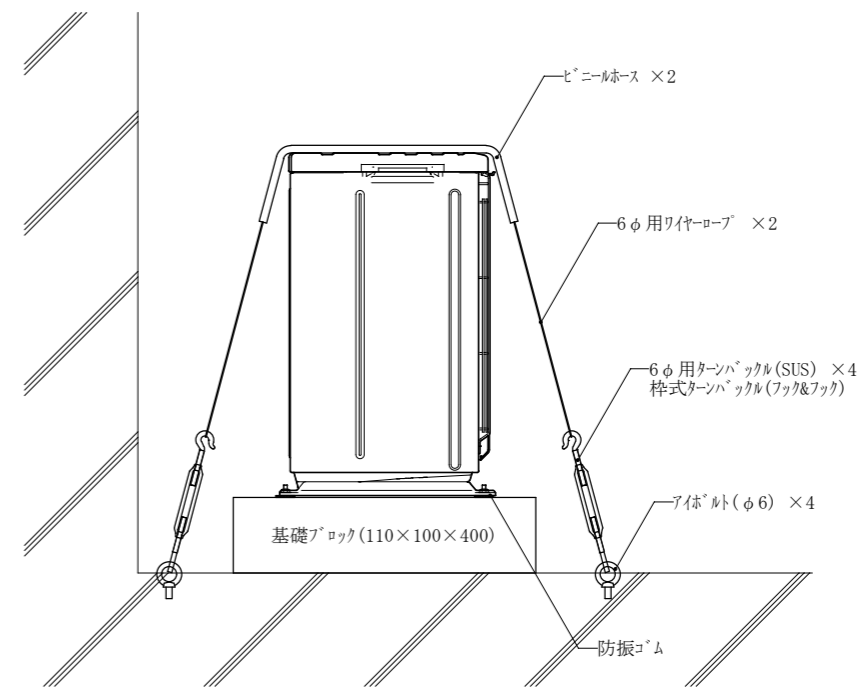
KEY PLAN S=1/1000

機器番号	名称	仕様	電気容量			数量	備考
			φ	V	A		
ACR-1・2 (OUT)	空冷パナソニックマルチエアコン	冷房能力：4.6kW以上 付属品：基礎ブロック、防振コンパット、室外機固定材	1	200	20	2台	ベランダ
ACP-1・2 (IN)		型式：ルームエアコン 冷房能力：4.6kW以上 付属品：コントロールスイッチ(ワイヤレス) 冷媒管セット(配管、保温、連絡配線共) (冷媒管)：断熱材被覆銅管(液管：φ6.35 ガス管：φ9.52)				2台	事務所・会議室
		(屋内)				6.5m	天井隠蔽配管
		(屋外)				4.8m	露出配管
						11.3m	冷媒管共巻き

- ※1 室外機ケーシング(内外両面共)、室外機フィン及び基板は、専門業者による防錆処理(耐塩害塗装)を施す。
- ※2 室外機の正面に、カットラインシート等により機器番号を表記する。なお、細部位置については監督官の指示による。
- ※3 室外機は、ヤマト対策仕様とする。
- ※4 断熱材被覆銅管の断熱厚さは、液管を8mm以上、ガス管を20mm以上とする。
- ※5 冷媒管の露出配管部分の外装は、樹脂製化粧カバーによる仕上げとする。  
参考型番：スリムダクトSD 100型【因幡電機産業(株)】
- ※6 室内外機の間接配線は、冷媒管共巻きとする。
- ※7 ドレン管は、硬質ポリ塩化ビニル管(VP)とし、保温の種類は、C<sub>2</sub>・(I)・VIIとする。



C庁舎2階平面図 S=1/75

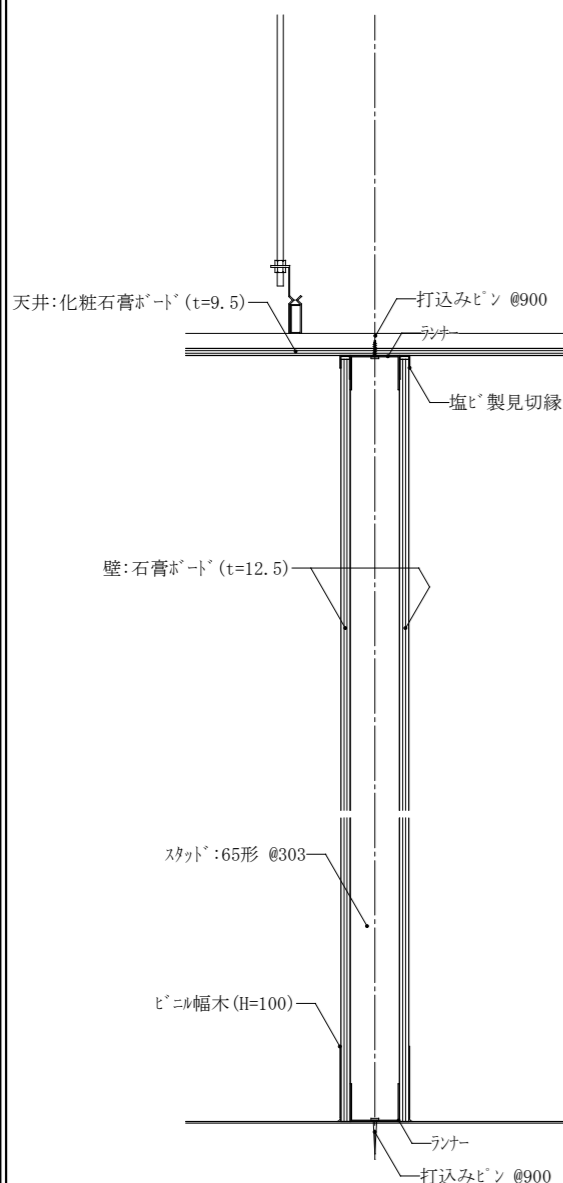


室外機基礎詳細図 S=1/10

件名	宮古島(7) 隊庁舎間仕切改修工事	図面番号	16 / 17
図名	隊庁舎C 2階空調設備平面図	縮尺	図示
宮古島駐屯地業務隊 管理科		R7.11.27	

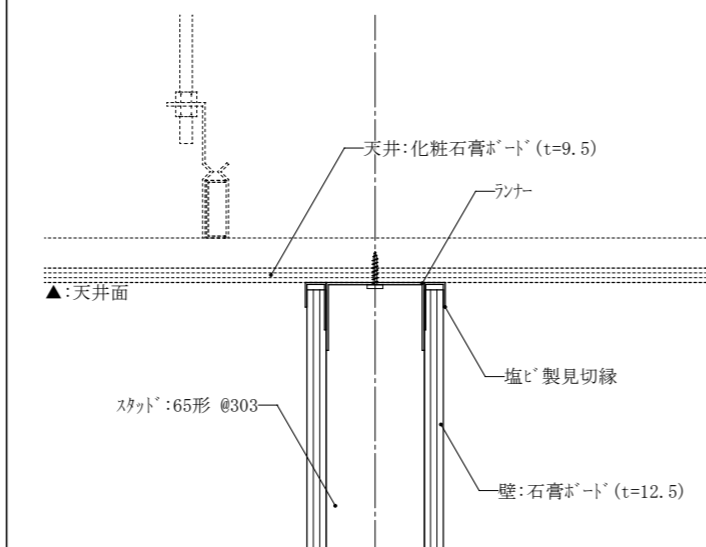
軽量鉄骨間仕切壁詳細図

1/10



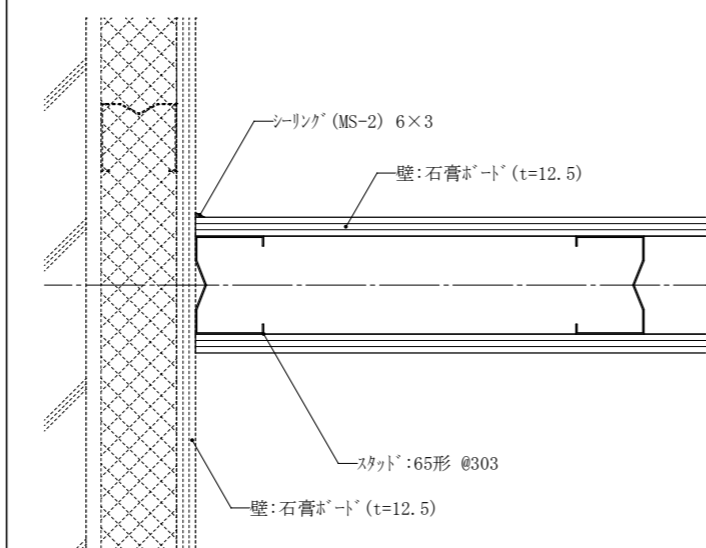
軽量鉄骨壁取合い詳細図 (LGS壁-LGS天井)

1/5



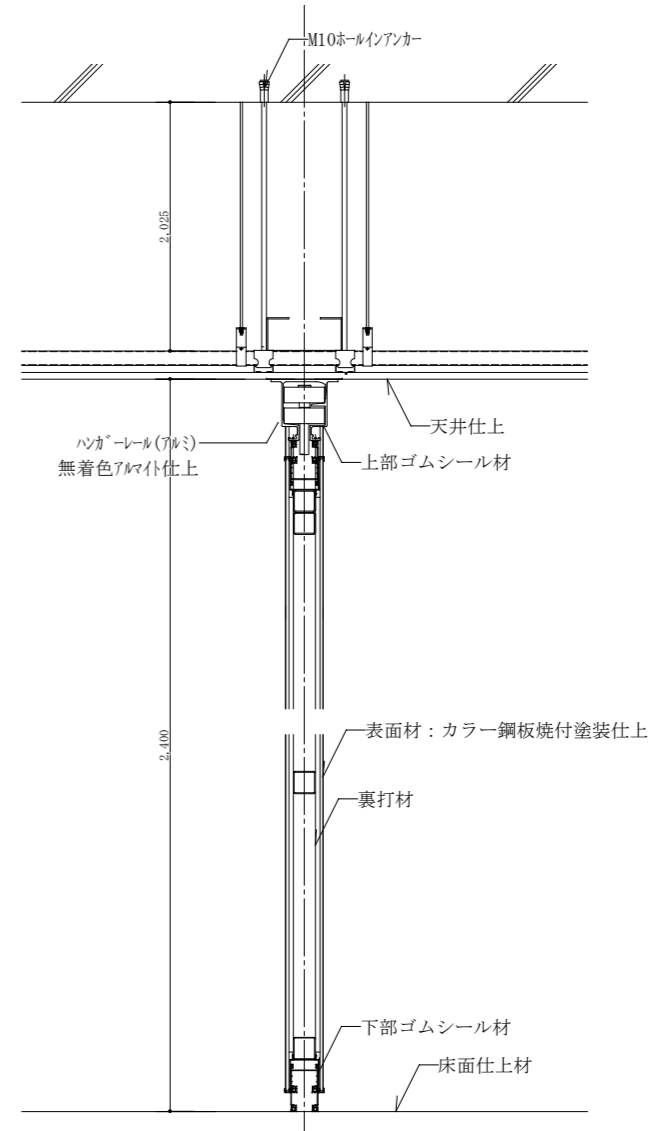
軽量鉄骨壁取合い詳細図 (既設壁-RC壁)

1/5



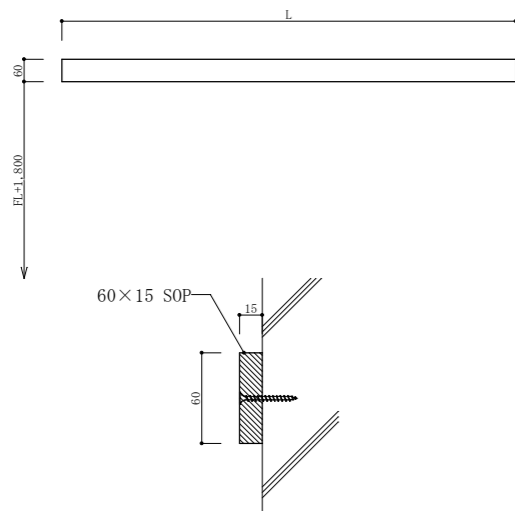
可動間仕切詳細図

1/10



画棧詳細図

1/5, 1/20



件名	宮古島(7)隊庁舎間仕切改修工事	図面番号	17 / 17
図名	雑詳細図	縮尺	図示
宮古島駐屯地業務隊管理科		R7.11.27	